令和3年度使用中学校用教科用図書 調**查報告書**

令和2年7月 伊賀採択地区協議会

<u>目 次</u>

$\langle 1 \rangle$	国語			•	•	•	•	•	•		1	~		8
$\langle2\rangle$	書写			•	•	•	•	•	•		9	~]	1	2
⟨3⟩	社会	(地理的	勺分野)	•	•	•	•	•	•	1	3	~]	1	6
$\langle4 angle$	社会	(歴史的	勺分野)	•	•	•	•	•	•	1	7	~ 2	2	3
< 5 >	社会	(公民的	勺分野)	•	•	•	•	•	•	2	4	~ 3	3	1
< 6 >	地図			•	•	•	•	•	•	3	2	~ 3	3	3
$\langle 7 \rangle$	数学			•	•	•	•	•	•	3	4	~ <u>\</u>	1	0
$\langle 8 \rangle$	理科			•	•	•	•	•	•	4	1	~ 4	1	5
< 9 >	音楽	(一般)		•	•	•	•	•	•	4	6	~ \	1	7
$\langle 10 \rangle$	音楽	(器楽作	合奏)	•	•	•	•	•	•	4	8	~ 4	4	9
$\langle 11 \rangle$	美術			•	•	•	•	•	•	5	0	~!	5	2
$\langle 12 \rangle$	保健作	体育		•	•	•	•	•	•	5	3	~!	5	6
$\langle 13 \rangle$	技術	・家庭	(技術:	分里	子)	•	•	•	•	5	7	~!	5	9
$\langle 14 \rangle$	技術	・家庭	(家庭:	分里	子)	•	•	•	•	6	0	~ (6	2
$\langle 15 \rangle$	英語			•	•	•	•	•	•	6	3	~ (6	8
$\langle 16 \rangle$	道徳			•	•	•	•	•	•	6	9	~ [7	5

※各種目、発行者番号順に綴じています。

令和3年度使用中学校用教科書の発行者別一覧

発行者番号	発行者名	略称	国語	書	社会(地理的分野)	社会(歴史的分野)	社会(公民的分野)	地	数	理	音楽(一般)	音楽(器楽合奏)	美術	保健体育	技術・家庭(技術分野)	技術・家庭(家庭分野)	英語	道	各発行者の種目数
2	東京書籍	東書	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	13
4	大日本図書	大日本							0	0				0					3
6	教 育 図 書	教 図													0	0			2
9	開隆堂出版	開隆堂											0		0	0	0		4
11	学 校 図 書	学図							0	0									2
15	三 省 堂	三省堂	0	0													0		3
17	教 育 出 版	教 出	0	0	0	0	0		0	0	0	0					0	0	11
27	教 育 芸 術 社	教 芸									0	0							2
38	光村図書出版	光 村	0	0									0				0	0	5
46	帝国書院	帝国			0	0	0	0											4
50	大修館出版	大修館												0					1
61	新 興 出 版 社 啓 林 館	啓 林 館							0	0							0		3
81	山川出版社	山川				0													1
104	数 研 出 版	数研							0										1
116	日本文教出版	日文			0	0	0		0				0					0	6
224	学研教育みらい	学 研												0				0	2
225	自 由 社	自由社					0												1
227	育 鵬 社	育 鵬 社				0	0												2
229	※ 学 び 舎	学び舎				0													1
232	廣済堂あかつき	廣あかつき																0	1
233	日本教科書	日 科																0	1
	各種目の発行者	数	4	4	4	7	6	2	7	5	2	2	3	4	3	3	6	7	69

教科用図書採択地区における中学校で使用する教科用図書の採択基準

令和3年度中学校において使用する教科用図書の採択にあたっては、下記の基準によるものとする。

記

- 1 採択の公正確保を期すること。
- 2 教科用図書採択協議会は原則公開とするなど、開かれた採択に努めること。 各採択地区の教科書展示会において見本本についてのコメントを求めるなど、保護者等の声を参 考にすること。
- 3 「教科用図書採択地区協議会規約例」を参考にし、採択地区内の市町等教育委員会が十分協議すること。
- 4 中学校学習指導要領(平成29年3月31日 文部科学省告示第64号)の趣旨を踏まえること。
- 5 従前の採択教科用図書の使用結果を適正に評価するとともに、当該採択地区内の中学校教育の実 情を十分勘案すること。
- 6 県教育委員会が作成する「令和3年度使用中学校教科書選定に関する参考資料」を活用すること。
- 7 採択事務の遂行に当たっては、教科用図書の内容についての十分な調査研究を行うこと。
- 8 採択結果及びその理由をはじめとする採択に関する情報の積極的な公表に取り組むこと。

三重県教科用図書選定審議会調査員(中学校調査員)の調査実施項目

- 1 学習指導要領に定める教科の目標を達成するための工夫
- (1) 各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、問題を見いだして解決策を考える学習 など、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- (2) 言語能力の育成を図るための工夫
- (3) 情報活用能力の育成に向け、ICTを活用した学習活動の充実を図るための工夫
- (4) 学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫
- (5) 各教科等の特質に応じた体験活動を重視し、家庭や地域社会と連携した学習を実施するための 工夫
- (6) 生徒の興味・関心を生かした自主的、自発的な学習を促すための工夫
- (7) 他の教科等との関連を図った学習活動を充実するための工夫
- 2 使用上の便宜
- (1) 内容別配当の分量
- (2) 教材・資料等の分量
- (3) 造本上の特徴、特別な配慮を必要とする生徒への配慮、編集上の工夫等
- 3 その他
 - 各種目において調査を必要とする事項

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	国語
発行者名(番号)· 教科書名	東京書籍(2) 新しい国語
1 取扱内容	正確に理解し適切に表現する資質や能力を養うこと、豊かな人間性・社会性を 育めるように配慮がされている。また、主体的・対話的で深い学びを実現する ための学習の流れ(「てびき」に示されている)や教材内容が工夫されており、 適切である。
2 内容の選択 及び扱い	・長く読み継がれてきた古典作品が、ジャンルや内容、成立年代のバランスを 考慮して取り上げられている。 ・「戦争・平和」「防災・安全」「環境」「人権・福祉・国際理解」「キャリア教 育」「伝統・文化」「郷土への思い」「メディアリテラシー・情報活用」の現代 的な諸課題が各学年で取り上げられており、学習内容を自分たちが生きる社会 や世界とのつなげていけるよう配慮がされている。 ・2年生の内容が盛りだくさん。
3 内容の程度	・1年生の前半は、文章量が比較的短く、中学校での国語学習に抵抗なく入ることができる。また、3年生では、「絶滅の意味」「幸福について」「いつものように新聞が届いた」「何のために働くのか」と報道や評論文が多く取り扱われており、中学校卒業後の社会生活につなげていけるように配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	本編・基礎編・資料編の3部構成になっている。本編では「読むこと」「書くこと」「話すこと・聞くこと」の必修の学習内容を扱い、基礎編では「学びを支える言葉の力」を設置し本編の学習を深められる構成になっている。資料編では、情報活用に役立つ資料、伝統文化に親しむ資料、言語活用に必要な知識などが掲載され、学びを広げたり深めたりできるように工夫されている。
5 創意工夫	・教材末の「てびき」により、目標から振り返りまで学習の流れがわかりやすく提示されており、見通しをもって学習に取り組むことができる。・「てびき」を他と比べると見にくい。 ・「学びの扉」では、言葉についての気づきを見つけられるように工夫されている。中学生の日常を描いた漫画が読みやすく、生徒の興味関心を引き出す。・「広がる言葉」では、文章中の表現と関連させた練習問題等を取り入れ、語彙を豊かにすることができるよう工夫がされている。また、文法事項については、学習の導入としてゲームを用いて興味関心を引き出し(その他言語事項についても)、基礎編の「文法解説」でポイントを整理して学ぶことができる。・文法の項目がおもしろい。クイズから入れる。 ・「読書案内」や「読書活動」の充実が図られるなど、生徒の豊かな読書活動を支援する工夫がされている。 ・マークで示されていることにより、学習内容を他教科と関連付けて学習することができるよう工夫されている。
6 使用上の便宜	・344ページ・600g ・読みやすい字体で書かれている。また、1年生の教材文は、2・3年生よりもひとまわり大きな活字が用いられている。 ・「読むこと」の教材では各行の下に数字と点が記されており、行を数えやすい。 ・重要な事柄が、かこみやゴシック体で強調されており、わかりやすい。 ・小学校で習っていない漢字には、その教材の初出箇所にふり仮名がつけられている。

	・注釈が大きく見やすい。
7 その他	・イラストや写真が美しく鮮やかである。・キャラクター、漫画が多くあり、生徒の目を引く。・文章が2段組みになっている教材があり、読みにくさを感じた。(慣れないので)
総合的な評価	◎適切である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	国語
発行者名(番号)· 教科書名	三省堂(15) 現代の国語
1 取扱内容	知識および技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性の養成など、中学校で求められる、社会生活に必要な国語の資質・能力を育成できるように配慮されており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	・和歌・俳句・古文・漢詩・漢文などを幅広く取り上げ、言語文化の継承・発展やその意義を考えることができるよう配慮されていて、バランスがよい。 ・問題解決的な学習については、日常生活や社会生活の中から自分で課題を発見し、互いに意見を出し合いながら解決策を考え、課題解決に向けて取り組む「主体的・対話的で深い学び」に対応した教材が各学年で取り上げられており、内容も充実している。 ・キャリア教育につながる教材については、今までの自分や今の自分を見つめたり、将来について考えたりできる教材を取り上げられている。また、社会的・職業的自立に向けて、必要な資質・能力や態度を育てることにも配慮されている。
3 内容の程度	・各教材の文章の長さは、各学年の発達段階や学習内容に即して適切なものが選ばれている。 ・1 年生の初期の「ペンギンの防寒着」では、小学校で学習した説明文の読解・基礎・基本を確認できるなど、中学校の学習に円滑に接続できるよう配慮されている。また、ものの見方を広げることや、生き方を考えさせることなど、学年が進むにつれて深く考えることができるよう配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	・知識・技能を習得する学習と、思考力・判断力・表現力等を育成する学習とが、バランスよく配置されている。また、各学年、同じ時期に同じ領域の学習ができるように配置されており、学びの積み重ねが実感できるように配慮されている。 ・学習する時期と教材の季節感が合うようにも考慮されている。 ・幸編と資料編の二部構成になっている。本編では、必修の学習内容を扱い、目次で標準的なカリキュラムが示されている。資料編では、情報活用に役立つ資料、伝統文化に親しむ資料、言語活用に必要な知識などが掲載され、言葉の力、学ぶ力を高められるように工夫されている。
5 創意工夫	・教材末の「学びの道しるべ」が見開きになっており、目標から振り返りまで学習の流れがわかりやすく提示されている。生徒にとっても教師にとっても、見通しをもって取り組める。 ・表紙のデザインがやさしく、見ていて楽しい。余白が広くとられ、長い文章も1段組みになっている。 ・「読み方を学ぼう」には、思考力・判断力・表現力を伸ばすための方法が示されている。 ・「語彙を豊かに」では、教材の言葉をきっかけに多様な語句を取り上げたり、学習活動に即した表現例を多数提示することにより、理解できる語句と使える語句の量を増やし、語彙を磨くための工夫がされている。 ・巻末の内容が充実している。
6 使用上の便宜	・1番軽い(335ページ・540g)・字が大きく見やすい。余白が広い。・読みやすい字体で書かれている。漢字の学習や古典教材では、教科書体が用

	いられ、点画の方向等がよくわかる。
	・「学びの道しるべ」が見開きとなっており、学習流れを上段に、その他の参
	考となる情報が下段に示されており、わかりやすく情報を整理することができ
	る。
	・情報のまとまりを線で囲んだり太字にしたり、図や写真が並ぶときはその間
	をあけて配置してあり、見やすい。
	・表紙と表紙を開いたページが時間の流れでつながっていることや、また、裏
7 その他	表紙にそっと描かれている動物が、表紙を開いたページでは生きて描かれてい
	ることが面白い。
総合的な評価	◎もっとも適切である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	斗(科目)名	国語
発行	亍者名(番号)・	教育出版(17)
教科	斗書名	伝え合う言葉中学国語
		国語による理解力や表現力を育成し、豊かな言語感覚を養うこと、言葉による
1	取扱内容	見方考え方をはたらかせて、生徒が自ら学び、自ら考える力を身につけられる
		ように配慮がされており、適切である。
		・中学校で学習するすべての漢字を、「読むこと教材」「漢字の広場」「漢字の
		練習」で学ぶことができる。
		・多彩な文学作品や現代の様々な課題を探求する説明的文章、長く読み継がれ
2	内容の選択	ている古典や近代文学の名作が取り上げられている。
	及び扱い	・「話すこと・聞くこと」「書くこと」の教材では、生徒の日常生活、社会生活
		にから話題を取り上げ、自ら課題を追及し、表現する活動ができる内容となっ
		ている。
		・内容的に総合的な学習の時間、道徳と関連づけやすい。
		・1年生最初の教材は、金子みすぶさんの詩を取り扱っている。金子みすぶさ
		んの詩は、多くの小学校教科書で取り上げられており、中学校での国語の学び
		に抵抗なく入ることができるよう配慮されている。また、教材末の「文学入門」
	1.4	や中学最初の説明文「自分の脳を知っていますか」の前には「学習ナビ」の「文
3	内容の程度	章の構成を捉える」が設けられており、小学校の学習の振り返りと、中学校で
		の学習の見通しを意識づけることができるよう配慮されている。また、小川洋
		子さんや村上春樹さんなど、高等学校でも多く取り上げられている作家の文章
		を掲載し、高等学校での読むことの学習にも円滑につながるように配慮されて , , , ,
		いる。
		・言語教材については、「言葉の小窓」「文法の小窓」で提示された言葉の課題
4	内容の構成	を、巻末の「解説教材」で詳しく学ぶことができる構成になっている。 ・巻末の「言葉の自習室」では、情報活用に役立つ資料、伝統文化に親しむ資
4	及び配列	* を木の「言葉の目首室」 には、情報估用に役立つ資料、伝統文化に続しむ員 料、言語活用に必要な知識などが掲載され、学びを広げたり深めたりできるよ
	及 O'aL91	付、言品估用に必要な知識などが掲載され、子びを払けたり保めたりできるよ うに工夫されている。
		・単元の最後に「広がる本の世界」のコーナーが設けられている。
		・新出漢字は、教科書体で示されており、書く学習への配慮がされている。
		・巻末見返しの「ふるさとを巡る」をはじめ、「読書への招待」「広がる本の世
		界 の充実が図られるなど、生徒の豊かな読書活動を支援する工夫がされてい
		る。また、読書交流、図書館やインターネットの活用などに関する多様な情報
		が取り上げられており、生徒の図書館活用・情報活用に効果的である。
		・「話すこと」「聞くこと」教材は、学習活動の流れと、学習活動の重要な点が
		コンパクトに明示されている。
_		・「学びナビ」には、その教材での学び方が示されており、教材文や学習活動
5	創意工夫	の前に、見通しをもって学習を進められる。本文の内容を、キーワードを中心
		に整理したり、取り上げられている内容を図解で表すことで、より分かりやす
		くなるように工夫がされている。
		・教材の初めの「目標」で学習の見通しを持ち、「みちしるべ」により、意見
		交流も含めて学習を深め、「振り返り」で自分の取組を自身で確かめられるよ
		う配慮されている。
		・SDG s の考えにもとづき構成されている。
		・文法の項目の分け方が他と違う。3年生で付属語を扱っており、各学年満遍

	なく学習できる。 ・「学びのチャレンジ」のコーナーは、3年生の全国学調を意識した内容となっている。
6 使用上の便宜	・344ページ・570g ・読みやすい字体で書かれている。また、1年生の教材文は、2・3年生より もひとまわり大きな活字が用いられており、行間も広くとられている。 ・古典作品では、作品の歴史的背景や全体像に触れるような解説や視覚資料が 充実している。 ・フォントが小さい。
7 その他	・文章が2段組みになっている教材があり、読みにくさを感じた。(慣れないので) ・裏表紙のイラストが1年から2年、2年から3年、そして3年から1年へと つながっており面白い。 ・全体的に、落ち着いた色遣いになっている。 ・イラストや図表と文字の空きが十分にとられており、見やすい。
総合的な評価	○やや適切である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	国語
発行者名(番号)・	光村図書(38)
教科書名	国語
1 取扱内容	知識および技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力・人間性の養成など、中学校で求められる、社会生活に必要な国語の資質・能力を育成できるように配慮されており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	・和歌・俳句・古文・漢詩・漢文などを幅広く取り上げ、言語文化の継承・発展やその意義を考えることができるよう配慮されている。 ・「書くこと」の教材では、統計資料を引用してレポートを書く教材や、情報を整理・分析して小論文を書く教材などが取り上げられており、現代に必要な情報活用力を育むことができるよう配慮がされている。 ・「話すこと・聞くこと」の教材では、3年間を通して対話・質問教材が設けられており、相手の思いや考えを引き出すための質問力を育み、対話的な学びの基礎を築けるように配慮がされている。
3 内容の程度	・1 年生の P12~には、「音読・発表の留意点」「ノートの書き方の工夫」「様々な辞書の説明や使い方」等が示されており、小学校で学習した内容を確認し、中学校への学習に円滑に接続できるように配慮がされている。オリエンテーション時に活用できる。 ・3 年生の P163~の「古典名句・名言集」では、高等学校で学習する古文・漢文が紹介されており、、高等学校への学習に円滑に接続できるように配慮がされている。
4 内容の構成 及び配列	・知識・技能を習得する学習と、思考力・判断力・表現力等を育成する学習とが、バランスよく配置されている。また、各学年、同じ時期に同じ領域の学習ができるように配置されており、学びの積み重ねが実感できるように配慮されている。 ・各学年の最後には「学習を振り返ろう」が設けられ、1年間で習得した資質・能力を生かして各領域の問題に取り組むことができる。また、巻末の「学習を広げる」では、情報活用に役立つ資料、伝統文化に親しむ資料、言語活用に必要な知識などが掲載され、学びを広げたり深めたりできるように工夫されている。 ・学習の見通し、振り返りが具体的に書かれており、活用できる。
5 創意工夫	・巻頭の「思考の地図」には様々な思考法(考え方)が図解されており、場面や目的に応じて様々な思考法を使い、課題を解決したり自分の考えを深めていけるよう配慮されている。 ・「読書生活を豊かに」「読書に親しむ」では、多様な分野へ読み広げるきっかけとなる作品・文章、ブックトークなどの読書活動、読書案内等が位置付けられ、読書への意欲を喚起するように工夫がされている。複数の作品の一部が抜粋されて掲載されており、続きを本で読みたくなるように工夫がされている。・「学習」(読む教材は教材末、話す・聞く、書くことは教材の初め)により、目標から振り返りまで学習の流れがわかりやすく提示されており、見通しをもって学習に取り組むことができる。(主体的な学びにつながる)・「学習の窓」では、読みのポイントが図解で示されておりわかりやすい。また、学習用語が使用語彙になるように取り上げて解説されている。(深い学びにつながる)・「季節のしおり」には、四季の言葉や詩歌が挿絵とともに紹介されており、

		言葉に立ち止まるきっかけとすることができるよう工夫がされている。
		・言語事項については、学習の導入にあるイラストが親しみやすく、学習に入
		りやすい。また、「漢字に親しもう」巻末の「文法・漢字」では練習問題を通
		して、学習の定着が図れるように工夫がされている。
		・「読書生活を豊かに」が単元の間に設けられており、読んでみようという意
		欲につながる。
		・巻末にやや難しいが練習問題が掲載されている。
		・グラフ、図表などの非言語の情報が多く盛り込まれている。
		・318ページ・550g
	使用上の便宜	・古典作品では、どの学年でも古典の世界を感じ取るための図版資料が豊富に
		掲載されている。
		・読みやすい字体で書かれている。また、1年生の教材文は、2・3年生より
6		もひとまわり大きな活字が用いられており、行間も広くとられている。
		・QRコードが掲載されており、生徒が自ら学習が進められるような工夫がさ
		れている。
		自分で学び、考え、学習を進めていける教科書。
		・文章が2段組みになっている教材があり、読みにくさを感じた。(慣れない
		ので)
	7 0 11.	・裏表紙のイラストが学年順に横に並べると、3枚の絵が一つにつながってお
7	その他	り、素晴らしい。
		- ・イラストや図表と文字の空きが十分にとられており、見やすい。
		・表紙の手触りがよい。
		○やや適切である。
Ŕ	総合的な評価	

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	斗(科目)名	国語(書写)
発行	亍者名(番号)・	東京書籍 (2 東書)
教科	斗書名	新編 新しい書写一・二・三年
		教育基本法に定める目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及
		び学習指導要領に定める国語科の目標を達成する上において、生徒が書写の基
1	取扱内容	礎的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、学習したことを生活に広
		げられ、文字への関心を深めさせるような内容が取り扱われており、より適切
		かつ効果的である。
		硬筆の楷書を丁寧に復習でき、更に硬筆で行書をわかりやすく学ぶことがで
		きる。
2	内容の選択	学んだことを生活に生かせるような工夫として p 26「案内の手紙を書こう」
	及び扱い	p42「年賀状を書こう」 p64「本のポップを書こう」など、随所に次の目標
		に誘うページが設けられている。身近な生活場面に生かせる提案がされている
		ので、主体的で深い学びにつながる学習に適している。
3	内容の程度	参考作品の語句や文章は、生徒にとって親しみの持てるものである。筆遣い
		も繊細でのびのびしており、生徒の発達段階に応じたものとなっている。
		楷書の復習に始まり、行書の導入から発展という配列になっているととも
$ _4$	内容の構成 及び配列	に、楷書及び行書の筆遣い、字形の整え方、文字の大きさ、目的に応じた書体
		の選択、効果的な文字の書き方等が段階的に学習できるようになっており、学
		習指導上適切かつ効果的である。また、随所に書道への興味関心をもたせるよ
-		うなページの工夫もある。
		p 50 の「振り返って話そう」などのように、授業者にとっても主体的対話
5	創意工夫	的な場面を意識できてよい。 「一年の如光れば、ポノンはしかて如ハのな順ぶわかりのよく体羽でキストに
		行書の部首など、ポイントとなる部分の筆順がわかりやすく練習できる。近 (5.1.計で出版されている中でできまり、生徒が主体的な管理できる。エ
		年入試で出題されている内容でもあり生徒が主体的に学習できる工夫がある。
		A4版より約2.5 センチ幅広でワイド版になっている。本年度まで使用している教科書も、ワイド版であり、カラフルさが際立って明るい雰囲気で学習で
		***る教科音も、シイト版とめり、ガララルさが原立つと切るい分囲丸と手首と き、ゆったりページをめくってじっくり学習するには適していると思われる。
6	使用上の便宜	が使いづらいとの生徒の声であった。
	及用工や区丘	^ C、 つら、 この工作の
		やすい手本として有効であったが、今回は等倍の手本もない。
		p 15 のように、ワイドの部分に「配列」を確認したり「なぞる」コーナー
		があるのは、ワイド版の利点であると言える。
		QRコード(全編用のみ)を利用して、タブレットで運筆の研究ができるの
7	その他	で、一斉授業にも使いやすい。
		教育基本法及び学校教育法に定める目的・目標、学習指導要領に定める国語
50 A		科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎的・基本的な知識及び技能
	◇ ΔΔ ϟΣ₹₩ (##	を身につけるとともに、学習したことを生活に広げられ、文字への関心を深め
前	総合的な評価	させるような内容が取り扱われている。
		また、内容の程度やその構成・配列も適切で、生徒が文字文化に親しみやす
L		いような創意工夫が随所に見られる。このことから、適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科(科目)名	国語 (書写)
発行者名(番号)・	三省堂(15三省堂)
教科書名	現代の書写一・二・三
1 取扱内容	教育基本法に定める目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める国語科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、習得した知識・技能が生活の中に生かされ、生活を豊かにさせるような内容が取り扱われており、より適切かつ効果的である。
2 内容の選択 及び扱い	硬筆で楷書を丁寧に復習でき、行書をわかりやすく学びながら毛筆の学習ができる。特に部首の筆順についておさえてあり、わかりやすい。しかしp25のように、筆順の誤りが正しい筆順と同じような数字表記になっているため、混同が懸念される部分もある。 p80「書の古典」に触れ、高等学校芸術科書道へつながるよう配慮されている。
3 内容の程度	教材の中で取り上げられている語句や文章は、明るく、心を豊かにするものとなっている。また、整った書体、わかりやすい筆遣いは、生徒の発達段階に応じたものになっている。
4 内容の構成 及び配列	楷書の復習に始まり、行書の導入から発展という配列になっているとともに、楷書及び行書の筆遣い、字形の整え方、文字の大きさ、目的に応じた書体の選択、効果的な文字の書き方等が段階的に学習できるような内容となっており、学習指導上適切かつ効果的である。また、興味関心を広げるページが多すぎず、わかりやすい構成になっている。
5 創意工夫	毛筆の手本については、付属DVDを利用することによって、より練習しやすいものとなっている。 行書の部首など、ポイントとなる部分の筆順がわかりやすく練習できる。近年入試で出題されている内容でもあり、生徒が主体的に学習できる工夫がある。
6 使用上の便宜	A4版で他教科とも同サイズであり、本年度までのワイド版が扱いづらく生徒には不評であったことからも学習指導上適切であると言える。 各学年の書き初め用手本が等倍で付けられており、空間のイメージも含めて作品を創造するのに適している。
7 その他	QRコード(全編用のみ)を利用して、タブレットで運筆の研究ができるので、一斉授業にも使いやすい。 付属DVDでは、小筆で個人の名前を創ることができる。
総合的な評価	教育基本法及び学校教育法に定める目的・目標、学習指導要領に定める国語 科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎的・基本的な知識及び技能 を身につけるとともに、書写で培った知識や技能が実生活の中で役立ち、生活 を豊かにすることができるような内容が取り扱われている。 使い続けると表紙が反ってくるのは残念だが、内容の程度やその構成・配列 も適切で、随所に創意工夫が見られ、鮮明な印刷等使用上の便宜も図られてい る。このことから、適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	国語(書写)
発行者名(番号)· 教科書名	教育出版(17教出) 中学書写
1 取扱内容	教育基本法に定める目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及 び学習指導要領に定める国語科の目標を達成する上において、生徒が書写の基 礎的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、学習したことをさまざま な場面で活用できるような内容が取り扱われており、より適切かつ効果的であ る。
2 内容の選択 及び扱い	毛筆と同じ文字を硬筆で例示するとともに、p20 等にあるように「学習を生かして書く」として同じ要素の他の硬筆文字への発展を促す課題提示をしており、毛筆による書写が硬筆の能力の基礎を養うものとなるよう配慮されている。 p38~の「文字の変遷」や、著名な作家や歴史上の人物が残した文字を多く取り上げており、文字の歴史についての理解や、文字文化についての関心を深め、高等学校芸術科書道へつなげられるよう配慮されている。 巻末に「書写テスト」のページがあり、効果的に復習できる。
3 内容の程度	参考作品として取り上げられている語句や文章は、生徒にとって親しみのも てるものであり、その書風は自然な筆遣いで学びやすく、発達段階に応じたも のとなっている。
4 内容の構成 及び配列	各学年の冒頭で、何を学習するのかわかりやすく書かれており、目標を持って授業に臨むことができる。 毛筆を中心に楷書から行書へと進められており、基本点画など筆遣いの基本を学習することの大切さがよくわかる構成である。 書道への興味関心を広げるページがたくさんあり、写真も効果的に使われている。
5 創意工夫	巻末の「楷書行書一覧」は、部首索引なので調べ学習の際、五十音順よりも 学習成果を生かせるものとなっている。 毛筆の手本については、付属DVDを利用することによって、より練習しや すくなっている。 QRコードの動画により、運筆はたいへんよくわかる。
6 使用上の便宜	参考作品が誌面に可能な限り大きく示されていること、解説やポイント等は 文字色を変えていること等、学習指導上適切である。 硬筆の練習枠があるが、紙面の鉛筆が滑り、やや書きづらい紙質である。
7 その他	QRコード(全編用)を利用して、タブレットで運筆の研究ができるほか、 さまざまな説明もあり、一斉授業にも使いやすい。
総合的な評価	教育基本法及び学校教育法に定める目的・目標、学習指導要領に定める国語 科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎的・基本的な知識及び技能 を身につけるとともに、学習した事柄をさまざまな場面で活用できるような内 容が取り扱われている。また、内容の程度やその構成・配列も適切で、生徒が 文字文化に親しみやすいような創意工夫が随所に見られ、使用上の便宜も図ら れている。このことから、適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	4 (科目) 名	国語 (書写)
発行	行者名(番号)・	光村図書出版 (38光村)
教科	書名	中学書写 一・二・三年
1	取扱内容	教育基本法に定める目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び 学習指導要領に定める国語科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎 的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、書写で培った力が他教科等の 学習場面や生活場面に生かしていけるような内容が取り扱われており、より適切 かつ効果的である。
2	内容の選択 及び扱い	硬筆の楷書を丁寧に復習でき、更に中学校で出会う行書にさほど抵抗なく入れるように硬筆の教材が多数設定されている。毛筆は、等倍の手本があって練習のイメージがわきやすい。 p83からの「文字を使い分ける」では、書の古典や書の芸術性に触れ、高等学校芸術科書道へつながるよう配慮されている。また、UD書体を取り上げており、人権感覚を磨くことを意識している。 p109からの「日常に役立つ書式」では、手紙や実際に書く必要が出てくるであろう書式など実生活に役立つ教材が充実しており、生徒の日常生活や学習場面に生かせるよう配慮されている。
3	内容の程度	参考作品として取り上げられている語句や文章は、生徒にとって親しみの持て るものであり、その書きぶりも生徒の発達段階に応じたものとなっている。
4	内容の構成 及び配列	楷書の復習に始まり、行書の導入から発展という配列となっているとともに、 楷書及び行書の筆遣い、字形の整え方、文字の大きさ、目的に応じた書体の選択、 効果的な文字の書き方等が段階的に学習できるような内容となっており、学習指 導上適切かつ効果的である。
5	創意工夫	毛筆は、半紙を想定した等倍の手本があるので、空間を意識した作品を書きやすいと思われる。同じ紙面に運筆の説明書きが入っていることに賛否はあるが(p 60等)付属DVDを利用することによって、より練習しやすいものとなっている。行書の部首など、ポイントとなる部分の筆順がわかりやすく練習できる。近年入試で出題されている内容でもあり、生徒が主体的に学習できる工夫がある。冒頭の 28ページ分が練習帳(「書写ブック」)になっており、別冊として取り外して使用することができる。練習帳の部分だけを提出させてじっくり評価することもできるし、生徒にとっても扱いやすく書きやすい。
6	使用上の便宜	A4版で練習帳が取り外しできる機能性は実態に即しており、本年度までのワイド版が扱いづらく不評であったことからも学習指導上適切であると言える。
7	その他	QRコード(全編用と部分用あり)を利用して、タブレットで運筆の研究ができるほか、さまざまな説明もあり、一斉指導にも使いやすい。 付属DVDでは、小筆で個人の名前を創ることができる。
糸	総合的な評価	教育基本法及び学校教育法に定める目的・目標、学習指導要領に定める国語科の目標を達成する上において、生徒が書写の基礎的・基本的な知識及び技能を身につけるとともに、書写で培った知識や技能が他教科等の学習場面に生かせるような内容が取り扱われている。また、内容の程度やその構成・配列も適切で、生徒が文字文化に親しみやすいような創意工夫が随所に見られ、使用上の便宜も図られている。このことから、最も適している。

教科 (科目) 名	社会科 地理
発行者名(番号)· 教科書名	2東京書籍 地理701 新しい社会 地理
1 取扱内容	・教育基本法との関連は図られている。・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。・教科、分野の目標を達成する基本事項はもれなく網羅されている。・「トライのコーナーには説明しましょう。」の問いかけがあり、対話的主体的な学びにつながる工夫がある。
2 内容の選択 及び扱い	・生徒が地理学習の基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ・「地理にアクセス」でより深める話題を取り上げ、理解が深まるように配慮がある。 ・社会科調査の仕方については、その発表の仕方に重きを置くため、調べ方の基本についての記述が薄い。 ・領土問題については、その歴史的経緯も深く述べられている。 ・三重県関係については、地図に上野盆地の表記がある。また、鉄道網と市街地の拡がり地図など伊賀地域と関西とのつながりを示す記載がある。
3 内容の程度	 ・本文は基礎的・基本的な用語がおさえられるように分かりやすい文章で表現され、写真や図版も見やすい。 ・資料に基づいて、世界や日本に関する内容を生徒が自ら学習し、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように配慮されている。 ・単元の終わりに思考力・判断力・表現力を高めるまとめの活動が入れられているので、さまざまなとりくみにつなげられる。一方で、特別な配慮の必要な生徒にとっては難しい学習活動である。
4 内容の構成 及び配列	・全体的に写真や図表が整理され見やすく配列されている。 ・最新のものに差し替えられているものが多い(2017・2018 年)が、写真が古いままのものが少しある(2011 年)。 ・世界の気候について、分散して書かれており、まとまった記述のページがあったほうが生徒には理解しやすい。 ・単元末には学習したことをまとめ直せるように配慮されている。
5 創意工夫	 ・導入、展開、まとめと単元ごとに構造化し課題解決的な学習を行いやすい。また、これらの学習活動をアイコンで示し分かりやすくしている。 ・他分野や他教科へとつなげるため、分野別の関連マークとQRコードにより関連した分野の教科書をインターネット検索できる工夫がなされている。また、他教科との関連も示されている。(QRコード32)
6 使用上の便宜	・文字の大きさ、字間、行間及び書体は読みやすく適切である。 ・本文が他に比べ、文字がやや薄く感じる。 ・ユニバーサルデザインとフラットデザインが採用され、シンプルなレイアウトであり、 特に本文の文字濃度に変化を持たせて見やすく、読み取りやすい配慮がなされ、学習 に集中できる。(キャラクターなどもない)
7 その他	・巻末に資料、用語解説を載せている。 ・尖閣諸島に領土問題は無いと明記している。
総合的な評価	やや適している。

教和	斗(科目)名	社会科 地理
発行	亍者名 (番号)・	17教育出版 地理702
教和	斗書名	中学社会 地理 地域に学ぶ
		・教育基本法との関連は図られている。
	斯林 中公	・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。
1	取扱内容	・教科、分野の目標を達成する基本事項はもれなく網羅されている。
		・表現のコーナーを設け、対話的主体的な学びにつながる工夫がある。
		・現代社会に必要な地理的な内容が、事例や資料を用いてしっかりと記述され
		ている。ただ、地理的にどこを扱っているのかが、少しわかりにくいきらい
2	内容の選択	がある。
	及び扱い	・社会科調査の仕方・地形図の見方についても記述が充実している。
	// U // V	・領土問題については、その歴史的経緯も深く述べられている。
		・三重県に関しては写真の掲載や大阪市への通勤分布図、淀川水系の水の供給
		地域図などの記載がある。
		・内容的には地理学習に必要な事の記述はしっかりと書かれている。生徒が興
	t it and	味関心を引きつけるような記述についてはもう一工夫ほしい。
3	内容の程度	・ともに学ぶ力、深く学ぶ力を育む内容構成の工夫、課題解決に取り組むこと
		ができる内容、学びを広げる・つなげる・深めるための工夫がなされ、わか
		りやすい文章で表現されている。写真や図版も見やすい。
		・全ての気候帯の雨温図で北半球と南半球のものを取り上げている。
		・生徒がしっかりと理解できるように、様々な資料や写真が配置されている。
4	内容の構成	・単元末には学んだことを振り返り、さらに発展的な学習につなげられるよう
	及び配列	な問題点も指摘されている。
		・写真の色彩が悪く、興味・関心を引きにくい上に、資料が古いままのものが
		あったり、写真が古いままのものも多く時代差がある。(2000 年のものから 2019 年)
		2018年) ・見開き右ページ下には全て関連を記載してあり、興味を伸ばしやすくしてい
		・見囲さ右ハーントには主く関連を記載してあり、興味を伸はしやすくしてい。
5	創意工夫	る。 ・QRコードを読み取るとデジタルコンテンツにつながる工夫があるが、少な
		めである。
		・文字の大きさ、字間、行間及び書体は読みやすく適切である。
6	使用上の便宜	
	区川工"/区且	
		・巻末に統計資料・用語解説を載せている。
7	その他	・尖閣諸島に領土問題がないとは記載されていない。
'	C 4 \ E	
		・適している。
糸	総合的な評価	
	A S S IN I I I I	

教科(科目	1) 名	社会科 地理
発行者名((番号)・	46帝国書院 地理703
教科書名		中学生の社会 地理 世界の姿と日本の国土
1 取扱内容		・教育基本法との関連は図られている。
	-4-	・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。
	阿容	・教科、分野の目標を達成する基本事項はもれなく網羅されている。
		・説明しようのコーナーを設け、対話的主体的な学びにつながる工夫がある。
		・特に地図とそれに伴う資料が充実しており、現代社会に必要な地理的内容が、基礎か
		ら発展的に深められるようになっている。また、社会科調査の仕方・地形図の見方に
	, Natiller	ついても、記述が充実している。
2 内容の		・領土問題については、その歴史的経緯も深く述べられている。その上で、国とは何か
及び扱	ない	について明確に分かりやすく書かれている。
		・三重県との関連については、地図に上野盆地の表記あり、また、京阪神大都市圏と琵
		琶湖・淀川水系の範囲図など関西との関係を表記している。
		・本文は基礎的・基本的な用語が押さえられるように、分かりやすく記述されている。
	\10 dc	・課題を調べるための技能の定着、調べ方学び方を学習し、資料に基づいて、世界や日
3 内容の)程度	本に関する内容を生徒が自ら学び調べ、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できる
		ように配慮されている。
		・生徒が興味関心を持って、取り組めるように様々な資料や写真が配置されている。
		・写真が色鮮やかで、資料が2015年以降のものがほとんどで、最新のデータである。
4 HH	·++++	最新のものが多い (ほとんど 2015 年以降のもの)
4 内容の		・各気候帯の地図と雨温図が同一ページ内にあり、比較しやすい。
及び暫	型列	・各州や各地方の最初を見開き2ページで始めており、学習課題は明確に示されている。
		・単元末には、学んだことを振り返り、さらに発展的な学習につなげられるように、工
		夫されている。
		・写真とイラストを多用し見やすくしている。
		・第3部日本の諸地域では、イラスト地図で小学校との関連付けを行い、学習に入りや
		すいようにしている。
5 創意工	夫	・写真や資料、記述、課題が配置され、生徒が見ているだけで、地理に興味を持てるよ
		うに工夫されている。
		・QRコードが54あり、QRコードを読み取るとデジタルコンテンツに直接つながる
		工夫がある。
		・世界と日本の記述がそれぞれ明確に書かれ、学習において混乱をきすことがない。
		・文字が他の出版社の教科用図書に比べて、濃くて見やすい。
6 使用上	使用上の便宜	・読みやすく誤読を防ぐフォントを使用している。
0 12/117		・色覚に特色のある生徒への配慮やユニバーサルデザインフォントなどの使用の工夫が
		されている。
		・デジタル教科書では、特別支援教育対応機能がついている。
		・尖閣諸島に領土問題は無いと明記している。
7 その他	1	・巻末に統計資料がない。地図帳と同時に使うことを前提としている。
		・最も適している。
総合的	な評価	

教科 (科目) 名	社会科 地理
発行者名(番号)・ 教科書名	116日本文教出版 地理704 中学社会 地理的分野
1 取扱内容	・教育基本法との関連は図られている。 ・学校教育法と学習指導要領の目標に準拠されている。 ・教科、分野の標を達成する基本事項はもれなく網羅されている。 ・「確認のコーナーには説明しましょう。」の問いかけがあり、対話的主体的な 学びにつながる工夫がある。
2 内容の選択 及び扱い	 ・現代社会に必要な地理的な内容は、図版や資料を用いてしっかりと記述されている。ただ、地域的にどこを扱っているのかが少しわかりにくいきらいがある。 ・地域調査学習からまちづくり会議へと、生徒が主体的に主権者としてかかわっていける学習がつくられている。また、公民との関連が図りやすい。 ・領土問題については、その歴史的経緯も含め深く述べられている。その上で、国とは何かについて明確に分かりやすく書かれている。 ・地域事例が数多く、三重県については、三重県の地方区分(近畿 or 中部)について唯一詳細に取り扱っている。防災の写真に伊賀市の写真や風力発電の写真が掲載されている。
3 内容の程度	・本文は、基礎的・基本的な用語を押さえられるように、分かりやすく記述されている。全体的に文字数が多く詳しく書かれている。・内容的には地理学習に必要な事の記述はしっかりと書かれている。生徒が興味関心を引く記述については、もう一工夫がほしい。
4 内容の構成 及び配列	 ・生徒が興味関心を持って、取り組めるように写真が配置されている。 ・資料は2015年以降を中心に最新のものが多いが、写真は2006年からと古いものもある。 ・世界と日本の気候や生活などについて、資料や記述の場所が少し不明確である。そのため、比較を理解していく場合、よく理解できない生徒が出てくるかもしれない。 ・単元末のまとめは、知識の整理にとどまっている。発展的学習のできる部分がほしい。
5 創意工夫	・写真の色使いが鮮やかで見やすい。また、写真の中に文字を入れるなどして 視覚的に捉えられるようにしている。 ・コラム的に書かれた記述があり、生徒の興味関心を引くように工夫されてい る。 ・QRコードを読み取るとデジタルコンテンツにつながり、デジタルで画像や 動画などの活用につなげることができる。(QRコード62)
6 使用上の便宜	・本文の文字が濃く見やすい。・ユニバーサルデザインフォントを使用し、読みやすい。・カラーユニバーサルデザイン対応で、資料の情報の読み取りがしやすい。
7 その他	・巻末に統計資料・用語解説を載せている。 ・尖閣諸島に領土問題は無いと明記している。
総合的な評価	・やや適している。

教科 (科目) 名	社会 (歴史)
発行者名(番号)· 教科書名	東京書籍(2) 新しい社会 歴史
1 取扱内容	 ・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。 ・日本の文化と伝統の特色について、神話やアイヌ文化を取り入れたり、国宝や世界遺産を示したりして説明している。 ・領土問題について、領有の歴史的な経緯を取り上げている。 ・「地域の歴史を調べよう」で、主体的に社会の形成に参画する資質や能力を養えるようになっている。 ・教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで貫き、現代的な諸問題を意識しながら学習を進められる。 ・中学校社会科で習得すべき知識や概念を過不足なく盛り込んでいる。
2 内容の選択及び扱い	・興味・関心を引き出す『導入資料』を基に、1時間を設定した問いである学習課題を提示し、丁寧で分かりやすい『本文』で学習し、最後に1時間の学習課題を解決する『チェック&トライ』の流れで構成されており、学習内容が確実に定着できる工夫がなされている。 ・本文中の抽象的な用語については、巻末の「用語解説」で解説し、基礎・基本を確実に理解できるようになっている。 ・基礎的・基本的な知識や資料を読み取る思考・判断力を習得させるため、『スキル・アップ』で学習に必要な知識や技能が定着できるようになっている。 ・古代から現代までの授業時数を適当に配分されており、政治史や経済史に偏重することなく、文学史にも十分な記述量がある。
3 内容の程度	・本文は敬体で書かれており、平易で具体的な表現でわかりやすい。 ・ふりがなは、教育漢字以外の漢字や固有名詞に適宜つけられている。 ・1ページの文章量(行数)も適切である。
4 内容の構成 及び配列	 ・見開き2ページで1単位時間を原則としている。 ・各時代の学習を「導入部」→「展開部」→「終結部(まとめ)」で構成され、 学習の内容と流れが捉えやすくなっている。 ・各章の最初に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」が掲載され、生徒 がイメージをもって学習できるように工夫されている。 ・章の最後に「基礎・基本のまとめ」が設けられており、年表や模式図を使っ て学習内容を整理でき、基礎・基本の定着が図れるようになっている。
5 創意工夫	・各ページに「チェック&トライ」があり、要所には「みんなでチャレンジ」 「集める」「歴史にアクセス」等、学習を助ける問いかけなどが多くみられ、 生徒が主体的に学習できるような手立てが示されている。

6 使用上の便宜	 ・学習上必要のないキャラクターやデザイン少ないので、学習内容に集中しやすいように配慮されている。(特別支援教育の観点から) ・色覚特性に配慮した紙面で、カラーユニバーサルデザインに対応している。 ・用紙の軽量化が見られる。(塗料の質) ・ふりがなの文字濃度を変えて、本文の読みやすさを考慮している。 ・資料部分に色付けされており、本文と資料の区分けが明確である。 ・資料を見たらおおよその学習内容が把握できる。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、などを中心に考え評価した。その結果、特に詳しく取り上げられるといった内容の偏りが無く、全体的に上手くまとめられて作成されている。それには、著作関係者の幅広い考えや見識が活かされていると感じられた。従って、この教科書は採択される教科書として、【特に適している】と判断した。

教科 (科目) 名	社会 (歴史)
発行者名(番号)・	教育出版(17)
教科書名	中学社会 歴史 未来をひらく
1 取扱内容	・新学習指導要領を踏まえ、歴史的分野に必要な基礎的・基本的な事項が、 的確におさえられている。・授業時数を踏まえて編集されている。・課題解決に取り組みやすい内容である。
2 内容の選択 及び扱い	・市民革命の資料が多めに使われている。・ヨーロッパの宗教改革からザビエル来日がスムーズで、指導しやすい。・生徒の日常生活や経験と関連の深い身近な話題・内容が多く取り上げられているほか、図版や写真も多く興味深い。
3 内容の程度	・基礎的・基本的な内容が定着できるようになっている。 ・具体的な例示、歴史的事象の背景、因果関係が分かるようにしている。
4 内容の構成 及び配列	 ・導入ページ→本時ページ→特設ページ→まとめページと、指導の流れが一貫している。 ・冒頭に「歴史にアプローチ」が設けられ、歴史の見方・考え方が確認できるようになっている。 ・「歴史の技」「歴史の窓」などのコラムや学びを深める内容も豊富である。
5 創意工夫	・文字の大きさやふりがなが適切である。・文章量が適当である。・小学校との連携を意識しており、中学校へのスムーズな移行を図っている。・学習している時代を、色ごとに統一している。
6 使用上の便宜	 ・1時間で見開き2ページで構成され、特設ページなどを設けるなど、ゆとりのある時数が配当されている。 ・資料が見やすい。 ・他の分野や教科との横断的・連携的なカリキュラムが立案しやすく、公民的分野にもスムーズに移行できる。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、などを中心に考え評価した。その結果、生徒への興味関心を引き立たせる創意工夫がなされている点が多いものの、部落差別や人権問題の記述に関しての内容が、他社の内容にくらべ安易な内容として感じられた。したがって、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【やや適している】と判断した。

教科 (科目) 名	社会 (歴史)
発行者名(番号)· 教科書名	帝国書院 (46) 社会科 中学生の歴史《日本の歩みと世界の動き》
1 取扱内容	 ・単元の構成と学習内容、各種コーナーの意図や役割が一目でわかり、学習する見通しが分かりやすい。 ・「節の問いの振り返り」「章の学習の振り返り」があり、見通しや振り返りに基づいた単元の学習ができる。 ・「章の問い」に対して、歴史的な見方・考え方を考える「ステップ」により、課題解決学習ができる。 ・「説明しよう」といった言語活動を繰り返すことで、思考力・判断力・表現力を育成できる。 ・具体的な例を交えた本文と、それを補足する図解によって、基礎的な内容を理解できる。
2 内容の選択 及び扱い	・環境教育、防災、人権・平和、グローバル化など、今日的課題を歴史上でコラムとして取り入れている。 ・琉球、アイヌの人々の記述が充実し、多文化が尊重される社会を意識できるように配慮されている。
3 内容の程度	・本文の具体的な例示や、歴史事象の背景や因果関係がわかる。 ・学習が効果的かつ効率的に進めるための工夫がなされている。(図や写真)
4 内容の構成 及び配列	・導入→学習課題→本文→学習の振り返りの展開で構成されている。 ・人物コラムのコーナーが設けられている。 ・解説のコーナーがあり、用語の解説が随所に設けられている。
5 創意工夫	・大きなイラストや重要な場面を探し出すなどの工夫で、生徒の興味・関心を 引き出し、主体的・対話的な学習活動にも使える。 ・地理的分野と公民的分野との関連性を持たせている。 ・異なる二つの時代の「タイムトラベル」で、話し合いを促す工夫がある。 ・学習している時代が分かるように、時代ごとに色が統一されている。
6 使用上の便宜	・ユニバーサルデザインフォント(UD フォント)が使用されている。 ・色覚に特性を持つ生徒も識別しやすい色や模様が使用されている。 ・軽い紙が使用されている。 ・本文、タイトル、人名、難関な漢字には、ふりがなが付けられている。 ・年表は、日本と世界があり、時系列を確認しながら授業がたできる。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、などを中心に考え評価した。その結果、地図の見方に類似した資料提示など工夫があるが、各ページの資料提示の内容やその方法が、他社の教科書に比べるとやや劣っていると判断した。したがって、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【やや適している】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	歴史
発行者名(番号)・ 教科書名	山川出版社(81) 中学歴史 日本と世界
1 取扱内容	・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。・小学校からのつながりだけでなく、高校で扱うものを掲載しており、高校との接続への配慮がされている。
2 内容の選択 及び扱い	・政治史だけでなく、経済や社会面でも考えさせる内容になっている。・日本や世界が抱える現代の課題についても、歴史記的観点からとらえて考えるようになっている。・人権に関する内容も、歴史を多面的・多角的にとらえた記述になっている。
3 内容の程度	・文字の大きさが小さく、1ページ当たりの行数が多い。・「です・ます」調ではなく、「である」調になっており、中学生にはなじみが薄い。
4 内容の構成 及び配列	・「導入の発問」→「本文」→「ステップアップによる振り返り」という流れで統一されており、学習の流れがとらえやすい。 ・見開き2ページで1時間が基本となっている。
5 創意工夫	・資料が豊富で、資料集等で補足する必要が少ない。 ・本単元では扱いきれないものを「歴史へのアプローチ」で示しており、より 幅広い知識を身に着けることができる。
6 使用上の便宜	・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。・難しい漢字や固有名詞、歴史用語にはふりがながついている。・資料はカラーユニバーサルデザインを配慮している。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、などを中心に考え評価した。その結果、歴史的史料としては他社よりも優れており、内容もより深く考えさせるように意識して作られている。しかし、中学生が学習する歴史的分野の内容としては、非常に難しく学力が高い生徒には適していると思われるが、すべての生徒にとっての教科書としとは扱いにくいと考えられる。したがって、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【適しているとは言い難い】と判断した。

教科 (科目) 名	社会 (歴史)
発行者名(番号)· 教科書名	日本文教出版(116) 中学社会 歴史的分野
1 取扱内容	・学習指導要領の趣旨に基づいて、各時代の特色や時代の転換に関係する基礎的・基本的な歴史に関わる事象を重点的に取り上げている。日本の歴史の大きな流れを的確に押さえられるように、学習材を厳選されている。 ・日本の伝統と文化の特色を広い視野に立って考え、平和の実現に対しての理解を深めることができる内容が豊富に取り入れられている。 ・人権尊重や男女共同参画などの人権についての歴史に関わる事象や資料が豊富に取り上げられている。また、防災・資源・環境・生命尊重などに関わる先人の動きを積極的に取り上げている。
2 内容の選択 及び扱い	・文化史は、原則3・4ページ構成にして、代表的な事例を豊富に取り上げている。琉球やアイヌの文化に関する取り扱いも充実している。 ・将来のグローバル化や国際社会を踏まえて、日本の歴史と世界の歴史の記述が良い。 ・部落差別や、女性・アイヌ・在日外国人などの人権に関する内容は、歴史的な経緯と現在の取り組みを丹念に記述されている。
3 内容の程度	 ・各時代の導入の年表、脚注の連携コーナーが設けられており、小学校での学習や、他分野と関連付けて学べるようになっている。 ・「深めよう」「アクティビティ」「資料活用」など、随所に問いや活動を設けるコーナーがあり、生徒が主体的に学べるための教材やツールが豊富である。 ・巻末の歴史学習の基礎資料と索引が設けられ、主体的な学習を支える資料が充実している。 ・単元末の学習の整理と活用では、学習の振り返りがしっかりできる工夫がされている。
4 内容の構成 及び配列	・各時代の学習では、学習の目当てが明らかにされており、学習の見通しが立てられる。 ・各章に設置されたチャレンジ歴史で、歴史について自分で考え、対話ができる学習活動が取り入れられている。 ・全体を6編構成として、学習内容の焦点化を図っている。
5 創意工夫	・授業や生徒の思考の流れに沿った構成がなされている。 ・資料活用や歴史+α、デジタルマークで学習を深めることができる
6 使用上の便宜	・本文は平易な文章で、具体的に記述されている。・人名や地名にはふりがながある。・重要語句は太字にし、すべてふりがなを付してある。・図版に番号が付してあり、本文と関連付けて読めるようになっている。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、などを中心に考え評価した。その結果、各ページに年表が記されており、どの時代の出来事であるかを一目で確認できるような工夫が見られる。また、学習内容については、この教科書の部落問題や人権問題に対する記述に関しては他社と比べると充実した内容であり、生徒に対しても分かりやすく説明されている。そして、地域性にもあった教科書であると考えられる。従ってこの教科書においても、【特に適している】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	社会 歴史
発行者名(番号)・	育鵬社 (227)
教科書名	最新 新しい日本の歴史
	・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。
	・琉球・沖縄・アイヌの文化と歴史、交易等に着目し、日本の歴史を正しく
1 取扱内容	理解できるように配慮されている。
	・身近な地域の歴史に関して、伝統や文化の特色を身近に理解できる学習構成に
	なっており、郷土の歴史に愛情を深めることができるようになっている。
	・各章および書き単元の導入には問題提起となる発問等をおき、生徒が興味・関 心を高めながら課題に取り組んだり、学習を進めたりできるように配慮されて
2 内容の選択	心を同めなから味趣に取り組んだり、子首を進めたりくさるように能慮されている。
及び扱い	・
	代の歴史の大きな流れや特色をとらえられるようになっている。
	・学習指導要領に沿って、生徒が無理なく、興味をもって学習できる内容になっ
 3 内容の程度	ている。
3 内谷の住屋	・「歴史ビュー」「人物クローズアップ」「歴史ズームイン」などが設けられ、多面
	的・多角的な視点から、より広くより深く学ぶことができるようになっている。
 4 内容の構成	・原則として、1単元見開き2ページ構成とし、授業を進めやすくしている。
及び配列	・生徒の発達段階、年間配当時数等に配慮し、公民的分野の学習、道徳教育との
	関連等が図られている。
 5 - 創意工夫	・教材配列は、「つかむ・調べる・まとめる」といった問題解決学習ができ、歴史 的事象を多面的・多角的に考察できる。また、主体的・対話的で深い学びがで
5 創意工夫 	対事家を多面的・多角的に考察しさる。よた、王体的・対面的ではい子のかで きるようになっている。
	・キャラクターが登場し、生徒たちが親しみやすく、主体的に学習できるように
	なっている。
	・読みやすい大きさの文字、教育外漢字や固有名詞のふりがな等、生徒にとって
6 使用上の便宜	わかりやすい。難解な歴史的用語等には、ふりがなが振られている。地理的な
	概念を含む単元では、適宜地図も配置されている。
	・ユニバーサルデザインが使われているわけではない。
	・人物クローズアップは男性しか取り上げていない。なでしこ日本史で女性を取りたい。ない。これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、これは、
	り上げているが、『大和なでしこ』の意味合いから、女性の地位を男性と平等に
7 その他	扱っていない状況が伺える。 ・ポツダム宣言発表直後、日本がどのように宣言を扱ったか記述されていない。
/ · · C O 对他	・歴史ズームイン (p.282) では天皇について記述があるが、国民統合の象徴とし
	ての役割を調べようという発問にそった内容ではない(天皇の国事行為につい
	て記述されているわけではない)。
	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心
	を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ペ
	ージによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりか
 総合的な評価	えり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされて
	いるか、などを中心に考え評価した。その結果、一方的な見方や考え方に捉えら
	れがちな資料提供があり、平等性にやや欠ける部分が見受けられた。また、学習
	内容も曖昧な点もある事から、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、
	【適しているとは言い難い】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	社会 公民
発行者名(番号)・ 教科書名	東京書籍(2) 新しい社会 公民
1 取扱内容	 ・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。 ・日本の伝統や文化に関する教材や、その継承や保存に取り組み中学生の姿を取り上げている。 ・持続可能な社会の形成に一人一人の参画が必要なことを第1章1節や、中学生が社会参画している事例や「インタビューコラム」を取り上げるなど、具体的な事例を通して理解できるようにしている。 ・「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」に関する特設ページ(「もっと公民」)を3分野共通で掲載し、3分野を関連させた学習が展開できるようになっている。 ・性の多様性について取り上げている。
2 内容の選択 及び扱い	・「興味・関心を引き出す『導入資料』」→1時間を貫く問いである『学習課題』 →丁寧で分かりやすい『本文』→1時間の学習課題を解決する『チェック&ト ライ』の流れで構造化し、学習内容を確実に定着できるようになっている。 ・本文等の抽象的な用語は、巻末の「用語解説」で解説している。 ・基礎的な知識・技能を習得させる『スキル・アップ』で、学習に必要な技能 を確実に定着できるようになっている。「集める」「読み取る」「まとめる」 コーナーを設け、資料を活用する力を高められるようにしている。
3 内容の程度	・文章は敬体で、平易で具体的な表現でわかりやすい。 ・ふりがなは教育漢字外の漢字や固有名詞に適宜つけられている。
4 内容の構成 及び配列	 ・見開き2ページ1単位時間を原則としている。 ・各章の学習を、『導入部』→『展開部』→『まとめ』の形で構造化し、学習の流れが捉えやすくなっている。 ・各見開きの最初に、生徒の興味・関心を引き出す「導入資料」が掲載されている。「読み取る」コーナーや「考える」コーナーで学習にスムーズに入れるようになっている。 ・まとめを重視し、課題解決的な学習がしやすい。
5 創意工夫	 ・「見方・考え方」コーナーを設け、学びを深められるようにしている。 ・小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを適宜設け、対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。 ・漫画やイラストを豊富に掲載し、生徒が興味をもって学習を進められるようにしている。同時に、本文ページからキャラクターをなくし、学習内容に集中できるようにしている。 ・ICT機器を活用して利用できる「Dマーク」をつけ、学習効果を高めている。 ・小学校のふりかえりができる。 ・最新の資料を提示している。 ・18歳の選挙を意識させているところが良い。

6 使用上の便宜	・色覚特性に配慮した紙面で、カラーユニバーサルデザインに対応している。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ・資料部分に色付けされており、本文部分との区分けが明確になっている。
	・ふりがなの文字濃度を変えて、本文の読みやすさが向上している。ふりがな
	はゴシック体にし、読み取りやすくしている。
7 その他	・日本国憲法における平和主義の取り扱いが2ページと少ない。
	・部落差別における今日的課題は載せられていない。
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、平和学習の内容が希薄に終わっていることや、人権問題(特に部落差別の問題)に対しての課題など、さらなる内容の充実が求められると感じられた。したがって、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【適している】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	公民
発行者名(番号)・ 教科書名	教育出版 (17) 中学社会公民 ともに生きる
1 取扱内容	・新学習指導要領の内容をふまえ、基礎的基本的な内容が明確におさえられている。生徒の日常生活や経験と関連する身近な内容・話題もあり、社会の変化や今日的課題が反映された内容である。
2 内容の選択 及び扱い	・新学習指導要領の内容の区分や順序に準拠し、「章(節)」の配列により、分かりやすく組織されている。特に「政治」と「経済」の領域を分けるとともに、「公民の学習を始めるにあたって」では、学習の見通しがたてられるようになっている。
3 内容の程度	・全体のページ数や本文の記述量をさらに充実させ、学習内容を詳しく丁寧に 扱うことにより、基礎的・基本的な事項の習得が図られるように工夫されて いる。
4 内容の構成 及び配列	・授業に展開や学習の見通しがつかみやすい「1時間=見開き2ページ」で構成され、資料との関連が分かるように配列されている。 ・学習課題がはっきりしている。 ・多目的、多角的に考察できる。
5 創意工夫	・「学習課題」以外にも「確認」、「表現」、「公民の窓」、「LOOK」など生徒 自らが考え学習できるアイデアがたくさん含まれている。 ・人権、平和において、資料がしっかりと提示されている。
6 使用上の便宜	・「まちづくりのアイデアを提言しよう」、「暮らしの中の文化」、「公民にアプローチ」などアクティブラーニングを視野に入れた内容がある。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、各ページでの資料提供は豊富である。しかし、多くの資料が有りすぎて本文との関連性がつかみにくいと感じられたこと、資料の説明に時間がかかりすぎるのではないかという懸念もあり、的を絞った資料の提示方法であれば良かった。したがって、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【適している】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	公民
発行者名(番号)・ 教科書名	帝国書院 (46) 「中学生の公民 よりよい社会を目指して」
1 取扱内容	・新学習指導要領の内容に沿って構成され、単元構成と学習内容、各種コーナーの意図や役割が一望でき、学習の位置づけや見通しがつきやすい内容となっている。
2 内容の選択 及び扱い	・小学校・高等学校との接続や関連に配慮され、他分野との関連性もある。また、補充的な学習や発展的な学習、さらには主体的に自学自習できるような内容となっている。・日本国憲法における平和主義の意義の解説や、平和主義に基づく日本の国際協力のありかたについて考えるような内容である。
3 内容の程度	・1 見開きは1単位時間の授業が構成され、学習課題が明確になっている。また、標準時間数100時間のうち97時間を活用する配当で適切であり、公民としての資質・能力の基礎を育成できるように配慮されている。 ・ふりがなが細かくふってある。
4 内容の構成 及び配列	・部や章の学習内容を見通せる「学習の前に」、章・節ごとの単元を貫く問い、 政治や経済などのしくみや概念が理解しやすいように単元が構造化され、見 通しが立てやすい。・振り返りに基づいた単元の学習を確実に実践できるように工夫されている。
5 創意工夫	・「学習課題」以外にも、「確認しよう」、「説明しよう」「未来に向けて」「公民 +」「声」など生徒たちの学習の幅を広げる工夫がされている。
6 使用上の便宜	・「解説」のコーナーが側注釈に 40 項目設けられている。また、色覚特性をも つ生徒も識別しやすい色や模様が使用され、カラーユニバーサルデザインに 配慮されている。 ・見開きページの右端にインデックスが設けてある。
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き 2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、人権問題に対しての記述や内容においては、本文と巻末に新しい資料提示がなされている。しかし、その他の学習内容においては、学習内容の順番を見る限り、教師の指導がしにくく、生徒も関連性を持って学習できるのかと言う疑問がある。従って、最も適している他社の教科書に比べると、使用教科書として【適している】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	(科目) 名	社会 公民
発行者	者名 (番号)・	日本文教出版(116)
教科	書名	中学社会 公民的分野
		・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。
		・教科書全体が個人の尊重の考え方を基本理念として構成されており、人権尊
1	取扱内容	重・男女共同参画などの観点から適切に教材を取り上げている。
		・持続可能な社会と SDGs が、教科書を貫く問いとして考えられるようにな
		っている。
		・現代社会・政治、経済、国際社会について、基礎的・基本的な知識・技能を
		確実に習得し、社会的事象を多面的・多角的に考察する態度を養えるように
		なっている。
		・「私たちの課題」では、3分野の学習の成果を生かしたレポート作成を課す
2	内容の選択	ことで、持続可能な社会の観点から課題を探究でき、社会参画する態度を養
]	及び扱い	う手がかりとなっている。
		・日本の平和主義について、日本国憲法の解釈や国際関係の分野から丁寧に 取り上げている。
		ような配慮とともに、情報を調べ、まとめる技能を身につけるようになって
		いる。
		・本文は十分な文字量を確保し、平易な表現で、社会のしくみについての抽象
		的な概念や因果関係を丁寧に叙述している。
		・「法教育」「主権者教育」「消費者教育」」「社会保障教育」「金融教育」など社
3 1	内容の程度	会とのつながりを関心・意欲を持って学習できるようになっている。
		・小学校での学習や、地理・歴史とのつながりを示し、公民の学習に関連付け
		る工夫がされている。
		・巻末に法令集、用語解説、類似用語集を設けている。
		・原則1授業時間を見開き2ページとし、「学習課題」を明確に示し、「確認」
		で習得した知識・技能を用いて文章化・言語化できるようにしている。
		・「考え方・見方」では学習課題の解決に向けて手がかりとなる見方・考え方
	内容の構成 及び配列	の例が示されている。また、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、
)		「深めよう」や「アクティビティ」が設けられている。また、編章末に「チ
		ャレンジ公民」を設けている。
		・人権、平和・命の尊さ、伝統と文化、環境・エネルギー、防災・減災など現
		代的な諸課題を考えることができるような資料を多数掲載している。 ・公民の学習に特有の抽象的な事象をイメージできる図版を豊富に掲載してい
		る。本文での丁寧な説明と合わせ、基礎的な知識がつくよう工夫されている。
	創意工夫	・日常生活と関わりのある教材を掲載し、公民の学習を身近に感じられるよう
		にしている。
5 倉		・教科書本文ページで積極的に新聞紙面を掲載するとともに、巻編末に「ニュ
		ースを味方・考え方から見てみよう」コーナーを設け、時事問題について考
		えられるよう工夫されている。
		・公民+α、デジタルマークで、学習を深めることができるようになっている。

6 使用上の便宜	・視認性の高い UD フォントを使用している。重要語句は太字にし、全てふりがなを付してある。ふりがなは大きめのゴシック体を使っている。 ・見開きのページの右端に、インデックスを設けて、学習している単元が確認できるようになっている。また、編ごとに単元の色を統一している。 ・本文は平易な文章で、具体的に記述されている。 ・本文と図版を関連して読めるよう、図版に番号を付してある。図版はカラーコニバーサルデザインに対応した配色になっている。
7 その他	・日本国憲法における平和主義の取り扱いに4ページ割いている。 ・部落差別における今日的課題を載せ、巻末に部落差別解消法を載せている。
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、日本の平和主義の記述や基本的人権の単元の内容が他社に比べると充実している。また人権問題に対しての記述や内容においても、今後の人権課題を挙げており、地域の取り組みに関連性を持たせられると感じた。また、その他の学習内容においても、学習する流れに一貫性があり、生徒も指導する側も一連の流れとして学習できる配置となっている。従ってこの教科書は採択される教科書として、【最も適している】と判断した。

教科 (科目) 名	公民
発行者名(番号)· 教科書名	自由社(225) 「中学社会 新しい公民教科書」
1 取扱内容	・新学習指導要領の内容に沿って構成され、単元構成と学習内容の見通しがつきやすい内容となっている。
2 内容の選択 及び扱い	・補充的な学習や発展的な学習、さらには主体的に自学自習できるような内容となっている。
3 内容の程度	・1見開きは1単位時間の授業が構成され、学習課題が明確になっている。
4 内容の構成 及び配列	・政治や経済などのしくみや概念が理解しやすいように単元が構造化され、単 元の学習を確実に実践できるように工夫されている。
5 創意工夫	・「もっと知りたい」「ミニ知識」「ここがポイント」等、内容が理解しやすい ような工夫がされている。
6 使用上の便宜	
7 その他	
総合的な評価	「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ページによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりかえり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされているか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、写真や資料が多く使用され、分かりやすく工夫されているが、表やイラスト、図版のサイズに対して字のサイズが小さく、イラストや解説文の間のスペースが広すぎるように感じられた。また、「内容解説資料」等の付属資料があれば、この教科書の特徴がより把握できたなど、使用教科書として課題があると思われる。従って、最も適しているとされる他社の教科書と比べると、【適しているとは言い難い】と判断した。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	斗(科目)名	社会公民
発行	亍者名(番号)・	育鵬社
教科	斗書名	最新 新しいみんなの公民(227)
		・学習指導要領に示された内容をもとに構成している。
	西松中 宏	・伝統と文化、持続可能な開発目標(SDGs)、国際理解や平和教育、グローバル
1	取扱内容	化への理解、人権・福祉、男女共同参画、少子高齢社会の理解、情報社会や防
		災、消費者の権利や保護等の社会的課題について学習できるようになっている。
		・公民としての基礎的教養を培うための教材・資料を通して、世の中の変化や現
2	内突の選択	代の課題を多面的・多角的に考察できるよう工夫されている。
4	内容の選択 及び扱い	・生徒にとって身近な事例を取り上げ、興味・関心が高まるよう工夫されている。
	及U·IXV·	また、自分の人生と学習内容との関わりを知ることにより、自分の将来設計と
		の関わりの中で学習できるよう工夫されている。
		・学習指導要領に沿って、生徒が無理なく、興味をもって学習できる内容になっ
3	内容の程度	ている。
J	71年77年及	・「学習を深めよう」「やってみよう」等の学習により、柔軟な時数の運用が可能
		となっている。
		・「つかむ・調べる・まとめる」といった問題解決学習ができる教材配列になって
		いる。
4	内容の構成	・1つのテーマについての学習内容を、1授業時間見開き2ページにまとめてい
	及び配列	3.
		・小学校社会科での学習、地理・歴史での学習が章扉や見開きで示され、スムー
		ズに学習に入れるようになっている。
_		・各章の「章扉」、「学習の入り口」、「鉛筆マーク」、「やってみよう」、「考えよう」、
5	創意工夫	章末の「学習のこれから」、「学習のまとめ」と、学習段階に応じた言語活動が
		掲載されている。
		・巻末に法令集を掲載している。日本国憲法には用語の解説を付けている。・図版資料には、見開きごとに通し番号を付けている。
6	使用上の便官	- ・
O	使用工切使且	・ふりがなはゴシック体で小さな文字も読み取りやすくしている。
		・ディベートなど、話し合い活動をさせる資料が充実している。
		・47ページ、キャラクターのセリフ「調べて見ましょう」は「調べてみましょう」
		・47 ** ン、イヤブググーのピップ「調べて売ましょう」は「調べてみよしょう」 のまちがいか?
		・41ページ、日本国憲法制定の際、日本政府が作った改正案を GHQ が拒否した
		理由が書かれていない。
7	その他	- 51ページ、集団的自衛権に対して、いろいろな意見があることに言及されてい
		ない。
		- ・59ページ、部落差別が江戸時代からの差別となっている。
		・女子のキャラクターが「○○かしら」とかつての女子言葉を遣っている。
総合的な評価		「取り扱い内容」「内容の選択」をはじめ、「内容の構成」などで生徒が興味関心
		を持ち、主体的・対話的に学習できるよう工夫された内容であるか、見開き2ペ
	ージによって1時間の構成となっているか、1時間単位の「めあて」と「ふりか	
		えり」が設定されているか、文章の分量や読みやすさ(表現)などの配慮がなされて
	総合的な評価	いるか、地域の特性に合っているかなどを中心に考え評価した。その結果、一部
		の学習内容に偏りがあるように感じられ、正確にとらえられているか疑問を生じ
		る部分が見られる。また、生徒や指導者が迷うような表現がある事など、内容や
		表現の改善が必要であると感じられた。従って最も適しているとされる他社の教
		科書と比べると、【適しているとは言い難い】と判断した。
		THE COLUMN TO COMPANY AND A CO

教科 (科目) 名	地図
発行者名(番号)・ 教科書名	東京書籍 (701) 「新しい社会地図」
1 取扱内容	・基本的事項をもれなく網羅している。 ・教育基本法との関連が図られている。 ・学校教育法、学習指導要領の目標に準拠している。
2 内容の選択 及び扱い	・SDGsを中心に現代の課題をとらえられるような特集ページがある。 ・同緯度・同経度における日本の位置を、世界各地に置き、日本と世界の位置 関係を示す工夫がなされていない。 ・防災意識が高められるようなページ、伝統・文化に関するページが豊富。 ・領土問題については巻末2ページに大きく取り上げられ、それぞれの島の写 真があり適切に記載されている。
3 内容の程度	・内容の程度は適切で、一般図をはじめ各種資料は読みやすくなっている。 ・他社に比べ情報量がやや少なく、資料内容の豊富さでは、他者に一歩譲る。 (写真256 資料70掲載)
4 内容の構成 及び配列	 ・地域ごとの一般図の後に、基本資料とテーマ資料があり主題図が細かく配置され、効果的な学習指導ができるよう配慮されている。 ・歴史関連ページや公民関連ページが追加され、歴史的分野や公民的分野でも活用できる。特に現代社会の課題と領域に関する資料は、より詳しい資料がある。 ・州ごと、地方ごとに資料が構成されており、分かりやすいが、鳥瞰図の情報量が少なめである。
5 創意工夫	 ・東京書籍の教科書を使用する場合は、教科書と連携している箇所が多く、東京書籍のこの地図が便利に使える。(教科書よりも詳しい資料) ・世界の州、日本の各地方のテーマ学習に適した資料が記載されている。 ・随所に写真を配置して分かりやすい。 ・地理以外に歴史・公民分野での活用のしやすいようにマークで示す。また、世界遺産もマークで指示されている。
6 使用上の便宜	 ・カラーユニバーサルデザイン対応で、色合いが優しく、フラットデザインの 採用で、シンプルなレイアウトで集中しやすい。 ・デジタルコンテンツが豊富。 ・インデックスがページの左右に色分けしてあり分かりやすい。 ・鳥瞰図は10掲載されている。
7 その他	・他の地理の教科書とサイズ、装丁が似ているので、間違いやすい。 ・従来からの地図帳の大きさである。
総合的な評価	・適している。

教科 (科目) 名	地図
発行者名(番号)・ 教科書名	帝国書院 (702) 「中学校社会科地図」
1 取扱内容	・基本的事項をもれなく網羅している。 ・教育基本法との関連が図られている。 ・学校教育法、学習指導要領の目標に準拠している。
2 内容の選択 及び扱い	・領土問題は大きく取り上げ、最後のページに見開きで取り扱っている。竹島、北方領土については、各地方のページでも明記されており、非常に分かりやすい場所に掲載されている。 ・同緯度・同経度における日本の位置を、世界各地に置き、日本と世界の位置関係を示す工夫がなされている。 ・SDGsについては、環境問題との関連についての記載が多い。
3 内容の程度	 ・地図に掲載されている地名が詳しく細かい。 ・大判化に伴い、地図が大きいため、より広く、より詳しく広い地方との関係がよくわかる。地図の配色が見やすい。 ・三重県にからんで近畿地方中部100ページ 中部地方110ページともに生活経済圏の範囲で示されている
4 内容の構成 及び配列	・州ごと、地方ごとに資料が構成されており、分かりやすい。鳥瞰図の内容も詳しい。 ・地図活用の視点、資料に関する視点が明確である。
5 創意工夫	・ユニバーサルフォント、カラーユニバーサルデザイン対応した色彩表現になっており、地域ごとの地図の後に、詳細な資料が入っている。・鳥瞰図や衛星画像が多く、興味や関心をもてるようになっている。・地理以外に歴史・公民分野で活用しやすいように示したり地図や資料を掲載されている。
6 使用上の便宜	 どの教科書にも対応出来るように、内容がしっかりと充実している。 大きく分かりやすい。 資料は139、写真は198掲載されている。 日本各地の全ての地名にふりがながふってあり、地名を正しく読める。
7 その他	・地理的分野だけでなく、歴史的分野・公民的分野を学習する際にも十分に使える。・大きなサイズになり地図の範囲が広がっている。・大人になっても十分使用に耐えられる内容である。
総合的な評価	・最も適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)・ 教科書名	東京書籍(2)・新しい数学
1 取扱内容	・やさしい問題から難しい問題へと飛躍がないように展開し、無理なく着実に身につくようになっている。 ・説明を平易で具体的にし、理解を助けるために内容の取り扱いを工夫している。 ・生徒が進んで取り組むためのものとして、補充的、発展的な学習を本文と適切に関連づけて取り上げ、さらに学力向上が図れるようになっている。
2 内容の選択 及び扱い	・「章とびら」では、生徒の関心・意欲を高める日常生活の場面を1コマのイラストと「問いかけ」で提示し、主体的に学習に取り組めるように工夫されている。 ・「学びを振り返ろう」では、生徒が自ら働かせた数学的な見方や考え方を意識し、そのよさがわかるよう内容のまとまりごとに学習を振り返る場面が設けてある。
3 内容の程度	・巻末「補充の問題」では、本文の「問」に対応した豊富な問題が用意されており、繰り返し練習で基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得できるようになっている。 ・節末の「基本の問題」では、節ごとに基礎的・基本的な知識や技能の確認、習得が図れるようにし、早期のつまずきを解消できるようになっている。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容の系統性を重視し、スパイラルな学習や円滑な指導が行えるよう、 内容を配列している。 ・基礎的・基本的な内容に重点を置き、基本的な内容の習得に十分な時間がか けられるようにし、発展性の少ない内容の取り扱いを軽減するなど、全体の分 量を工夫している。
5 創意工夫	・多くの章で、「単元を貫く題材」を用い、学びが連続し、生徒が主体的に解決していく展開を工夫している。 ・「節の導入」や「数学のまど」、「学びをひろげよう」では、身の回りの具体物の写真を多く用い、数学と日常生活を結びつけて捉え、学習への興味・関心を高められるように工夫されている。
6 使用上の便宜	・「章とびら」や「考えてみよう」、「調べてみよう」、吹き出しなどでは、字の ポイントやフォントを変えたり、色を変えたりして工夫されている。
7 その他	・紙面にゆとりを持たせるとともに、文字の大きさ、行間など読みやすいようになっている。
総合的な評価	・色遣いや文字の大きさなどに配慮されており、生徒が興味・関心を持って学習できるように考えられ、適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)・ 教科書名	大日本図書(4)数学の世界
1 取扱内容	・巻頭に、学習の進め方を説明するページ「数学のせかいへようこそ」が設定され、問題発見・問題解決の流れを4つのステップ(「問題を見いだそう」、「解決のしかたを探ろう」、「解決しよう」、「深めよう」で説明し、数学的活動への取り組み方がわかるようになっている。 ・各章の「利用」の課題で、クラスの仲間と協力して問題解決に取り組むとともに、解決の過程を振り返ったり、新たな問題を発見したりすることを通して、深い学びが実現できるようになっている。
2 内容の選択 及び扱い	・導入課題「考えよう」で取り組んだことをもとに、学習のめあてを設定し、 指導者も生徒も見通しをもって学習に取り組むことができるよう配慮してある。 ・巻頭の「ノートの作り方」では、ノート作りを通して数学的な思考や表現が できるよう、ノートの例示とともにノート指導のポイントが示してある。 ・学習する課題の題材は、身近なものから選択するとともに、すべての章に「利 用」の活動を設け、数学が生活に役立つことを感じられるようになっている。
3 内容の程度	・学んだことをより深めたり調べたりするための問題として、本文ページに「学 びのプラス」が設けられ、全学年とも「研究しよう」「レポートを書こう」を 掲載し、探究的な学習活動への取り組み方や結果のまとめ方を示してある。
4 内容の構成 及び配列	・各章は、導入の活動から始まり、それに続く本文は、授業や生徒の思考の流れに沿った構成となっており、生徒とともに学習内容を段階的に思考していくことで理解できる問いかけを設けてある。
5 創意工夫	・各学年巻頭のメッセージでは、考えることの楽しさ、数学を学ぶよさ、論理的な考え方に触れ、生徒が数学を学ぶことの楽しさや数学のよさを感じるきっかけとなるようになっている。 ・コラム「社会にリンク」では、さまざまな職業や社会のしくみと数学との関連を示し、数学が社会で活かされていることへの興味・関心が高まるように工夫されている。
6 使用上の便宜	・写真や図、イラストなどを効果的に用いて、課題や本文のイメージを捉えやすくしてある。 ・用語・記号は、初出時に太字で示し、ふりがなをふって読みやすくしてある。
7 その他	
総合的な評価	・各項の時数は、指導のねらいを明確にして、生徒が十分な理解が得られるよう設定してあり、やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科(科目)名	数学
発行者名(番号)・ 教科書名	学校図書 (11)・中学校数学
1 取扱内容	・易しい問題から難しい問題へと段階的なステップをふんで学習が進められるようになっている。 ・自ら進んで取り組めるように、補充的、発展的な内容を本文の学習と関連づけてあり、生徒の理解度や興味・関心に応じて取り組めるように配慮してある。
2 内容の選択 及び扱い	・必ず学習する内容と興味・関心や習熟度に応じて学習する内容をバランスよく配分している。 ・習熟の状況などに応じて弾力的に取り扱うことのできる練習問題が用意してある。
3 内容の程度	・基礎的・基本的な内容に十分な指導時間がかけられるようになっている。また、各節末の「確かめよう」では、基礎・基本の確認のための時間が確保してある。 ・章末には、「深めよう」を設定し、教師や生徒自身が必要な課題を選択して取り組むことができるようになっている。
4 内容の構成 及び配列	・各学年とも、数と式、関数、図形、データの活用の順に章が配列されている。 ・各領域の前では、「ふりかえり」で小学校の学習内容や前学年までの学習内容の学び直しができ、効果的に学習が進められるようになっている。 ・課題を見いだす場としての導入、課題を解決し、新たな内容を理解するための本文や(例)、その習得を図るための(問)、基礎・基本を確認するための「確かめよう」、学習の総まとめを行うための「章のまとめの問題」と、一貫して学習できるようになっている。
5 創意工夫	・生徒にとって、身近な題材や興味のもてる題材を多く取り上げるとともに、 学習内容に関連するコラムなどの特設ページがある。 ・巻末の解答が充実されているとともに、節末の問題では、振り返りのための 参照ページが示してある。
6 使用上の便宜	・数学的な表現や正確性を尊重しながら、生徒の発達段階を考慮し、理解しやすい記述になっている。 ・用語や記号は、正確に理解できるように記号の読み方を示してある。 ・視覚的にも理解しやすく、教科書での作業がしやすいようなレイアウトになっている。
7 その他	・ユニバーサルデザイン・カラーユニバーサルデザインの観点で本文の表現がされており、人権を尊重する観点がたいせつにしてある。
総合的な評価	・生徒の思考の流れを大切にし、観察や実験などの操作活動を多く取り入れる など配慮されており、やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)・ 教科書名	教育出版(17)・中学数学
1 取扱内容	・冒頭の「数学的な考え方」では、既習の学習内容で使われた考え方を取り上げ、数学的な見方・考え方の大切にし、数学的な考え方の一覧を折り込みとして挿入し、本文の学習中に活用できるようになっている。 ・章冒頭の「学習をはじめる前に」では、本文の学習に関連する既習内容を確認し、本文の学習に無理なくスムーズに進めるようになっている。 ・本文の学習をすすめるうえで、関連する既習内容を「もどって確認」で示し、基礎的・基本的内容を生徒自らが確認できるようになっている。
2 内容の選択 及び扱い	・章末の「学習のまとめ」では、知識・技能の確認だけでなく、章全体の学習活動を振り返ることで、思考力・表現力の育成を図るようにしている。 ・身のまわりの問題場面を取り上げるなどして、興味・関心をもって楽しみながら学習が進められるように工夫されている。 ・自分の考えを説明したり、他者の考えを聞いたりして学習を高めていくような場面では、「みんなに説明しよう」のマークをつけ、自他の敬愛と協力を重んじる態度が育てられるようになっている。
3 内容の程度	・易しい問題から難しい問題へとステップアップを踏んでおり、生徒の思考に無理の内容になっている。 ・単元によって、生徒の生活体験をもとにして、具体的な量と結びつけた導入が図られている。
4 内容の構成 及び配列	・各学年とも、「数と式」、「関数」、「図形」、「データの活用」の順序で指導するようになっている。 ・各章の配列は、その章の学習内容が定着できるよう配慮してある。 ・学習指導要領をもとに、各領域、各学年の分量・配分を適切にして、学習が 無理なく進められるようになっている。
5 創意工夫	・補足的な内容を側注に配置し、視覚的に区別することで、読みやすくなっている。 ・図形の論証では、仮定、結論を色分けすることによって視覚的に捉えることができるようになっている。また、関数のグラフでは、方眼、グラフ、増加量を色分けすることによって、関数のグラフの特徴を視覚的に捉えることができるようになっている。
6 使用上の便宜	・用語・記号については、日常用語として使われているものについてはあらためて定義はせず、必要なものに精選し、そのよさが感じられるように配慮してある。
7 その他	・索引の用語に英訳がついている。
総合的な評価	・数学的な見方・考え方を見て分かるように繰り返し用いられていることを意識づけ、課題を解決する際に主体的に活用していけるように工夫されており、 やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)· 教科書名	啓林館(61)・未来へひろがる数学
1 取扱内容	・主体的・対話的で深い学びの実現のために、授業中にみんなで取り組む「みんなで学ぼう編」と生徒が自分から取り組む「自分から学ぼう編」の2部構成になっている。
2 内容の選択 及び扱い	・学習指導要領によって定められた内容を網羅しているため、章の学習に取り 組むことによって、基礎・基本を確実に身につけることができる。 ・各章末には、その章で学んだ基本的なことがらが理解できているかどうかを 確認する「学びをたしかめよう」と基礎・基本を確実に理解し、さらに応用す る力を身につけるための「学びを身につけよう」がある。
3 内容の程度	・文章表現は、できるだけ簡単明瞭で、やさしく読めるようになっており、む やみに多くの用語・記号を取り上げることはせず、ことがらや関係などを明 確・簡潔に表すのに有効なものに厳選している。 ・生徒の興味・関心を高め、生徒の主体的な学習を促す題材を用意し、課題学 習として取り上げることができるようになっている。
4 内容の構成 及び配列	・各地域・学校や生徒の実態に応じて調整が可能になるよう、各学年の配当時間はゆとりをもって対応できるよう配分している。 ・各内容を適切に関連づけて扱えるように、リンクマークを示している。 ・基礎的・基本的な内容に重点をおくとともに、個に応じて必要な練習ができるよう、さらに問題を用意している。
5 創意工夫	・知識・技能が身についているかを確認する場面を設け、確かな定着がはかれるよう配慮している。 ・じっくり考えて解決する問題や理由や方法などを説明する場面を設け、思考力・判断力・表現力をくり返し育成できるように配慮している。 ・基礎・基本の確実な定着をはかるため、スモールステップの展開にしたり、計算や式の変形などを丁寧に示したりする工夫をしている。 ・説明の場面や話し合いの場面を適宜設け、言語活動を充実させている。
6 使用上の便宜	・必要な場面で、図や写真などを配置して、生徒の学習意欲を高め、理解が深まるように配慮している。 ・文字や書体や大きさ、字間、行間などは、見やすく読みやすいように配慮している。
7 その他	・各ページが、全体的に余白等をうまく使っていて、文字数のわりには、圧迫 感がなく、学習意欲の持続につながると感じられる。 ・イラストや写真が多く使われていたり、淡色の色使いがされていたりして、 長く学習していても疲れないように感じる。
総合的な評価	・教科書にさまざまな工夫があり、授業内だけではなく、多くの学びの場で生 徒が使いやすいと感じることができ、やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)· 教科書名	数研出版(104)・これからの数学・探求ノート
1 取扱内容	・数学の基本的な内容を学びながら、数学を活用する力をつける本冊と、学んだ力を活用して探究的・総合的な課題に取り組む別冊で構成されていて、学級や生徒の状況に合わせながら学びを進めることができる。 ・生徒にとって、身近な問題が豊富に取り上げられており、数学を活用する意識をもたせることや、数学の有用性を感じさせることができる。
2 内容の選択 及び扱い	・章初めの「ふりかえり」で、その章の学びに関連する既習事項を振り返ることができるようになっている。 ・生徒たちが自ら考えて問題解決に向かう姿を対話形式で掲載することで、問題を数学的に解決するプロセスに焦点があたるようになっている。 ・各所にちりばめた「見つけよう」、「やってみよう」などに取り組むことで、 思考力・判断力・表現力を伸ばすことができるようになっている。
3 内容の程度	・既習の考え方と共通するところや異なるところを本文で取り上げるようにしている。・例と問にギャップがないように配慮されており、本文の説明は、丁寧に記述されている。・数学に興味をもつ生徒に向けて、より高度な内容を扱っている。
4 内容の構成 及び配列	・分冊になっていることで、必要のないときは持ち運びを軽くすることができ、 別冊はワークシート付きで、課題に取り組んだ後に提出することができる。 ・標準的な指導時間数に対して余裕をもった分量になっている。 ・基礎基本について十分な量が確保されているとともに興味や進度に応じて与 えることができる内容も充実している。
5 創意工夫	・生徒キャラクターの対話や先生キャラクターの助言を通して、生徒がそれぞれの学習内容を深く考えながら身につけることができるようになっている。 ・理解の助けになる図や生徒の興味につながる図・写真が使われている。 ・学習内容全体を見通す場面が設けられており、巻末付録に活動用の教具がついている。
6 使用上の便宜	・キャラクターのセリフは、性差を感じさせないように配慮されており、服装や教材との関わり方について、男女の固定観念に拠らないようになっている。 紙面に掲載されたURLやQRコードから、学びに役立つデジタルコンテンツを使うことができる。
7 その他	・全体的にカラーユニバーサルデザインに配慮され、鮮明で見やすく、かつ誰 にとっても見やすい色遣いとなるよう配慮されている。
総合的な評価	・生徒のつまずきに対して適切な配慮がされており、家庭学習で使うことができる問題が豊富に用意されている。また、応用力も高めようとしており、最も 適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	数学
発行者名(番号)· 教科書名	日本文教出版 (116)・中学数学
1 取扱内容	・本文での学習内容は基礎的・基本的なものに重点を置いた上で、具体から抽象へ、易しい問題から難しい問題へ段階を踏んだていねいな展開となっている。 ・基礎的・基本的な知識及び技能を習得する過程で、思考力、判断力、表現力等を段階的に高めていけるように配慮されている
2 内容の選択 及び扱い	・各章の導入にあたり、「次の章を学ぶ前に」というページを取り入れることによって、下学年からの流れを理解できるよう工夫されている。 ・章の導入ページでは、学習のきっかけとなる題材などを提示し、その章で学習する内容を生徒の興味・関心を高められるよう工夫されている。
3 内容の程度	・基礎的・基本的な内容を習得することや数学を活用する力を養うことを大切にした上で、子に応じて補充的な学習や発展的な学習に取り組むことができるように構成されており、学んだ基本的な内容の問題「基本の問題」や興味があれば取り組んでみる「発展」などが用意されている。
4 内容の構成 及び配列	・各学年の巻頭では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して学んでいく数学の学び方をわかりやすく示してある。 ・巻末には、切り離して使えるワークシート(対話シート)があり、自分の考えを整理し、互いの考えを伝え合うために使用することで、考える力や説明する力を高めることができる。
5 創意工夫	・深い学びを実現できるようにするために、自分で考え、対話を通して学び合う問題解決の過程を写真やイラストを用いるなどして例示してある。 ・一人一人の資質・能力を育成するための工夫として、アニメーションやシミュレーション、練習問題など、学びを助けるデジタルコンテンツがあり、数学に関係したプログラミングを体験しながら論理的思考力を身につけられるコラムが巻末に設けられている。
6 使用上の便宜	・見やすくよみまちがえにくいユニバーサルデザインフォント(UDフォント)を採用している。また、文書を読みやすい位置で改行したり、ルビを大きめのゴシック体にしたり、グラフの線を太くしたりして、視覚的にも見やすく作られている。 ・「数学のたんけん」では、学んだ内容に関連した興味深い話などが掲載されている。
7 その他	・本文には、適度な光の反射で目への負担の少ない紙を使用しており、資源保護に配慮した再生紙を利用している。
総合的な評価	・基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身につけられるよう工夫されており、 やや適している。

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)· 教科書名	東京書籍(2) 探求する新しい科学
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。・生徒が自ら進んで学習する意欲を高める工夫がされており、科学的に探求する能力の基礎と態度を身につけると共に、科学的な見方や考え方が身につくように配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	・授業が探求の過程に直結した学習活動が配置されており、科学的な思考力・ 判断力・表現力が育成できるように配慮されている。 ・対話の具体例や「科学のミカタ」が配置されていることにより、主体的・対 話的で深い学びが実現できるように工夫されている。 ・対話に重点が置かれている。探究活動へのガイドラインがもう少し配慮が必 要。
3 内容の程度	・各学年の内容は発達段階に適応している。・生徒が生活経験や興味関心に基づき、課題解決に取り組みやすい内容となっている。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容は、その実験・観察に適した季節を考慮して配列されており、子ど もの学習意欲につながる。
5 創意工夫	・空間認識が苦手な生徒や、イメージが作りにくい生徒に向けてデジタルコン テンツが用意されており、学力向上への工夫がされている。
6 使用上の便宜	 ・1ページの情報量がうまくまとまっており、見開きとしての学習の見易さがあるが、縦長の教科書には違和感を感じる。 ・教科書の最後に温帯低気圧や星座早見表のペーパークラフトがあるが、必要性をあまり感じない。 ・章ごとにテーマカラーを設定しているが、吹き出しの部分に色がついているなど、紙面に多く色が配置されており、ユニバーサルデザインに配慮が必要である。
7 その他	
総合的な評価	理科の教科書にやや適している

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)・ 教科書名	大日本図書(4) 理科の世界
1 取扱内容	・主体的・対話的で深い学びを実現するため、見通しをもって科学的に探究できるようおおむね配慮できている。 ・学習指導要領で整理された「理科の見方・考え方」を、学習を通して生徒が豊かで確かなものにしていけるような工夫は、おおむねなされているものの、物足りなさがうかがえる。
2 内容の選択 及び扱い	・実験に係る表記で、安全配慮の記述を、実験の内容により具体的にわかりやすく表記することが必要と考える。
3 内容の程度	・ユニバーサルデザインの観点においては、文書量が多く、文字が小さい為、 可読性・視認性がやや低い。
4 内容の構成 及び配列	・学習内容の配列・構成については、特に問題なく指導できるように構成されていると考える。
5 創意工夫	・実験等において、日常と関連付けた構成にしていくと、もっといい教科書になると考える。
6 使用上の便宜	・発展の項目については、例示の範囲内でとどまるのではなく、生徒自らが主体的に取り組むことができるような工夫が必要であると考える。
7 その他	・理科の教科書としては、授業で使用する時に、教師の補足等かなり、手を加えた展開を考えていく必要のある教科書であるものの、理科好きの生徒にとっては、適している教科書である。
総合的な評価	・理科の教科書として、やや適している。

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)・	学校図書 (11)
教科書名	中学校科学
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。 ・必要なことを端的に学習する構成となっており、生徒の実情に合わせて探求 や定着の時間を確保できるように配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	・実験の仮説、結果、考察、まとめがすべて書かれており、子ども自身が推論や、考察をする必要がなくなってしまっている。主体的・対話的な学びにつながりにくい。 ・放射線の人体への影響の記述が注釈で小さく書かれているのみで、有用性のみが強調されている。
3 内容の程度	・本文の文字数が少なく感じられるが、基本的な内容は押さえられている。 ・生徒に身近な生物や物質、現象を例として多く取り上げており、生徒が興味 を持って学習に取り組めるよう工夫されている。
4 内容の構成 及び配列	・物化生地の単元配列が、実際に学習順に並んでいてよい。 ・化学変化の単元の学習の流れが、前後のつながりに欠け、違和感がある。
5 創意工夫	・各章のはじめの「問題発見」や「サイエンスカフェ」は、身近な現象が取り 上げられていて、導入や日常との関連付けとして使いやすい。
6 使用上の便宜	・裏表紙の内側にホワイトボードの代わりのページがあるが、汚れが心配。 ・文字や写真の配置やデザインがすっきりしていて見やすい。
7 その他	
総合的な評価	理科の教科書にやや適している

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)・	教育出版(17)
教科書名	自然の探求中学理科
1 取扱内容	・生徒の思考の助けとなるように、キャラクターの会話や議論として着目点が 示されているため、何を学んだり調べたりしようとしているかわかりやす く、学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。
2 内容の選択 及び扱い	・内容は基本的なものが多い。普段の生活の中にかかわる現象がコラムとして書かれているので、学習内容との関係がわかりやすい。・探究活動の説明が丁寧であり、内容も精選されている。
3 内容の程度	・内容の程度としては基本的なものが多く、普通程度である。コラムとして高校生程度の内容も紹介されている。・計算の例題や作図が少なく、学習内容の定着には不十分なところがある。
4 内容の構成 及び配列	・1年生の地学分野では、地質調査が先に扱われており、後に出てくる火山や地震の仕組みが理解しやすいと考えられる。 ・3年生の天文分野では太陽系の天体の紹介よりも太陽や月の運行が扱われおり、天動説的な感覚を持っている生徒には理解が難しいと考えられる。
5 創意工夫	・紙面の構成として、補足内容や発展内容を本文横側ではなく、本文のスペースに囲いなどをつけて配置している。そのため、生徒が教科書を読むとき、 目線の動きが一定となり、文章の改行が少ないので読みやすい。
6 使用上の便宜	・巻末に学習した実験操作の索引があり、復習のとき内容を見つけやすい。 ・生物カードや原子の記号カードが付属しており、生徒が実際に分類わけや原 子のモデルつくりをするときの助けとして活用できる。3年には星座早見表 がついているが、実際に夜間の学校で観察するのは難しく、家庭で観察する 場合はスマホなどのアプリを使えるので、アプリの紹介をしてもらったほう が良い。
7 その他	 ・実験や観察からわかることが「結論」として明示されている。生徒が自分で学習する際はわかりやすいが、一方で答えが絞られることで自分が考えた結論が誤りであると思わせてしまう可能性もある。 ・重要単語がユニバーサルデザインに対応した視認しやすい朱色を使っているが、黒色太字のほうが見やすいと考えられる。 ・実験や観察の注意事項が黄色の!マークつきで説明されているので、注目しやすい。
総合的な評価	教科書として適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	理科
発行者名(番号)・	啓林館 (61)
教科書名	未来広がるサイエンス
1 取扱内容	・学習指導要領に定める教科の目標を達成する上において適切である。 ・生徒が探求の過程を通じた学習活動を繰り返し行うことによって、学びに向かう力や知識及び技能、思考力・判断力・表現力といった科学的に探究するために必要な資質・能力が育つように配慮されている。
2 内容の選択 及び扱い	・実験・観察のなかから探究しやすい題材を選び、各学年の各単元で探究の過程を通じた学習活動が行えるようになっている。探究を行う実験・観察では「課題」「仮説」「計画」「結果」「考察」「表現」といった具体的な過程が明示されており、探究の方法を身につけることができるようになっている。また、単元の最後には探究の力を活用する場面が設定されており、身近な疑問を深い学びに結びつけることができる内容となっている。
3 内容の程度	・基礎から発展の内容まで網羅されている。 ・生徒が興味を持って学習に取り組める内容となっている。 ・各学年の内容は発達段階に適応している。
4 内容の構成 及び配列	 ・学習内容の順は、その実験・観察に適した季節を考慮して配列されており、子どもの学習意欲につながる。 ・単元の最初に興味・関心を高めるインパクトのある写真を配置し、主体的な学びにつながる。 ・どの学年も生物・地学・化学・物理の順に配列されておりわかりやすい。
5 創意工夫	 ・探究活動をサポートするための探究シートや QR コードによる動画等のコンテンツ、学習資料が豊富に用意されている。 ・紙面が大きくなったことにより、写真や図がより見やすくなるとともに、本文のレイアウトを工夫し、可読性・視認性が高いものになっている。 ・自然と対話が生まれる問いや、話し合い活動の方法が掲載されており、対話的な学びにつなげることができる。 ・学習内容ごとに課題(?マーク)が強調されており、授業ごとの目標を設定しやすくなっている。 ・「部活ラボ」や「お料理ラボ」など理科の有用性を身近に感じられるコラムが掲載されており、学習した内容を身近な生活に活かすことができる。
6 使用上の便宜	・単元のまとめ学習・問題演習が充実しており、作図等の演習が本誌に直接書き込めるようになっているので、管理はしやすくなっているが、作図のページが左側になっている場合があり、右側ページにあるほうが書き込みやすいものと考えられる。
7 その他	・実験時の危険防止のための注意が記載はしているが、強調が弱いので、実験時には指導者がしっかり強調して指導する必要があると考えられる。
総合的な評価	・理科の教科書として最も適している。

教科 (科目) 名	音楽 (一般)
発行者名(番号)・	教育出版(17)
教科書名	音楽のおくりもの中学音楽
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目標・目的等、学校教育法に定める義務教育の目標 及び学習指導要領に定める音楽科の目標を達成する上において必要な内容が 扱われており、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、 音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するという点において適切かつ効果 的である。
2 内容の選択 及び扱い	教科書の全体構成は、表現と鑑賞が配置されており、それぞれの教材に知識及 び技能を習得するために具体的なポイントが示されている。また多面的に詳し く解説されており3年間を通して学習が発展するように配慮されている。創作 については、独立した教材が多いが、取り組みやすいように工夫されている。
3 内容の程度	教材については、難易度が中学生の実態より少し難しい。歌唱教材については、 学年に応じた適切な音域に配慮するとともに、一人一人が無理のない豊かな表 現ができるように工夫されている。
4 内容の構成 及び配列	「話し合おう」など、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、考えられている。 P4、5に「学びのユニット」というページが掲載されており、各教材で学習させるべき音楽の要素がわかりやすく示されている。
5 創意工夫	楽曲の理解など基礎的・基本的な知識及び技能が確実に習得できるように、新 出の記号や用語が示され、巻末にまとめられて、自主的に学習できるようにな っている。 音楽を形づくっている要素については、具体的に楽曲を取り上げて各要素を知 覚しやすい内容となっている。
6 使用上の便宜	ユニバーサルデザインに配慮した読みやすいフォントが使用されている。 具体的な学習活動が、左に縦書きで表記されていることにより、目に入りやすく、生徒にも意識づけることができる。ねらいや音楽を形づくっている要素が、まとめて「学びのユニット」のページに示されている。 学習の補助となる資料や、ワークシートのように書き込める箇所が教科書内に示されている。学習の展開はわかりやすいため、誰が授業をしてもある程度の授業展開が期待できる。
7 その他	
総合的な評価	○適している

教科 (科目) 名	音楽 (一般)
発行者名(番号)· 教科書名	教育芸術社 (27) 中学生の音楽
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目標・目的等、学校教育法に定める義務教育の目標 及び学習指導要領に定める音楽科の目標を達成する上において必要な内容が 扱われており、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、 音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するという点において適切かつ効果 的である。
2 内容の選択 及び扱い	教科書の全体構成は、表現と鑑賞が配置されており、それぞれの教材に知識及 び技能を習得するために具体的なポイントが示されている。また多面的に詳し く解説されており3年間を通して学習が発展するように配慮されている。創作 については、歌唱や鑑賞を教材から発展的に学習できる内容に工夫されてい る。
3 内容の程度	教材については、難易度も中学生の実態に合っている。歌唱教材については、 学年に応じた適切な音域に配慮するとともに、一人一人が無理のない豊かな表 現ができるように工夫されている。
4 内容の構成 及び配列	「深めよう音楽」など、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、考えられている。 表紙も中学生の生徒が、音や音楽と生活との関わりを実感できるものになっている。 巻頭など、各界のプロフェッショナルの方が「自分と芸術の関わり」について語っているページがある。音楽的な見方、考え方など、学びの本質にせまるものである。 P8、9に学習内容がわかりやすく明記されている。歌唱・創作・鑑賞のそれぞれの領域において、各教材の学習内容がどのように関連しているかを知ることができる。
5 創意工夫	楽曲の理解など基礎的・基本的な知識及び技能が確実に習得できるように、新出の記号や用語が示され、巻末にまとめられて、自主的に学習できるようになっている。 音楽を形づくっている要素は巻末に資料として図や楽譜と共にまとめられている。
6 使用上の便宜	ユニバーサルデザインに配慮した読みやすいフォントが使用されている。楽譜上の歌詞も字が太く読みやすい。 題材の目標が左に縦書きで表記されていることにより、目に入りやすく、生徒にも意識づけることができる。また、その下に「音楽を形づくっている要素」が表記されているため、各教材で学習させるポイントがわかりやすい。
7 その他	
総合的な評価	◎最も適している

教科 (科目) 名	音楽(器楽)
発行者名(番号)・	教育出版(17)
教科書名	音楽のおくりもの中学器楽
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目標・目的等、学校教育法に定める義務教育の目標 及び学習指導要領に定める音楽科の目標を達成する上において必要な内容が 扱われており、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、 音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するという点において適切かつ効果 的である。
2 内容の選択 及び扱い	各楽器がバランスよく構成され、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を重視している。 創作教材が豊富である。 アルトリコーダーだけでなく、ソプラノリコーダーの楽譜も示されている。各校の実態に応じて柔軟に対応できるようになっている。
3 内容の程度	一人一人の生徒が、なじみのある曲を興味・関心や意欲をもって合奏に参加できるように、発達段階等を考慮し、内容が精選されている。 発展的な学習として、様々な楽器やアンサンブルなど、多様な演奏形態で楽しむことができ発展的な学習として、様々な楽器やアンサンブルなど、多様な演奏形態で楽しむことができる。ただし、アンサンブルの教材については、難易度が高いものがたくさん扱われている。
4 内容の構成 及び配列	「話し合おう」など、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、考えられている。 基礎的技能の習得においては、初歩から無理なく技能の定着を図ることができるようになっている。 楽器ごとの教材の間に「吹く楽器」「弾く楽器」の聞き比べをする学習を挟んでおり、表現と鑑賞を関連づけながら学習できる。 演奏者からのメッセージを通して、より主体的・対話的に学びに向かうことができるよう工夫されている。 巻末資料のギターの押さえ方が写真で示されておりわかりやすい。
5 創意工夫	生徒の興味・関心が高いポピュラー音楽や、日頃耳にする機会が多い名曲などを取り上げ、発達段階に応じて基礎的・基本的な知識及び技能の習得ができるように工夫されている。各楽器の導入段階においては、写真を効果的に用い、楽器の特徴を理解し、基礎的な奏法を確実に習得できるように工夫されている。
6 使用上の便宜	目次に QR コードがつけられており、教科書で取り上げられている教材曲の模 範演奏や資料を見ることができる。
7 その他	
総合的な評価	○適している

教和	斗(科目)名	音楽(器楽)
発行	亍者名(番号)・	教育芸術社(27)
教和	斗書名	中学生の器楽
1	取扱内容	教育基本法に定める教育の目標・目的等、学校教育法に定める義務教育の目標 及び学習指導要領に定める音楽科の目標を達成する上において必要な内容が 扱われており、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、 音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するという点において適切かつ効果 的である。
		各楽器がバランスよく構成され、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を重視
2	内容の選択 及び扱い	している。 アルトリコーダーだけでなく、ソプラノリコーダーの楽譜も示されている。各 校の実態に応じて柔軟に対応できるようになっている。 打楽器の扱う種類が豊富である。
		一人一人の生徒が、なじみのある曲を興味・関心や意欲をもって合奏に参加で
3	内容の程度	きるように、発達段階等を考慮し、内容が精選されている。 発展的な学習として、様々な楽器やアンサンブルなど、多様な演奏形態で楽しむことができ親しみを持って取り組みやすい内容になっている。平易なものからやや高度なものまでバランスよく取り上げ、各学校の実態に応じて選択できるように配慮されている。
		「深めよう音楽」など、主体的・対話的で深い学びが実現できるよう、考えら
4	内容の構成 及び配列	れている。 基礎的技能の習得においては、初歩から無理なく技能の定着を図ることができるようになっている。 楽器ごとにそれぞれの演奏方法の簡単な説明、練習曲が掲載されている。 表紙も中学生の生徒が、音や音楽と生活との関わりを実感できるものになっている。 巻頭など、各界のプロフェッショナルの方が「自分と芸術の関わり」について語っているページがある。音楽的な見方、考え方など、学びの本質にせまるものである。 演奏者からのメッセージを通して、より主体的・対話的に学びに向かうことができるよう工夫されている。
5	創意工夫	生徒の興味・関心が高いポピュラー音楽や、日頃耳にする機会が多い名曲などが取り上げられている。 各楽器の導入段階においては、写真を効果的に用い、楽器の特徴を理解し、基礎的な奏法を確実に習得できるように工夫されている。「音楽の約束」等で用語や記号、楽器編成などについて、巻末にまとめられ、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得できるようになっている。
6	使用上の便宜	QR コードで各楽器のページで紹介されている代表的な演奏者のプロフィールが調べられる。
7	その他	
糸	総合的な評価	◎最も適している

教科(科目)名	美 術
発行者名(番号)・	開隆堂出版(9)
教科書名	美術1 発見と創造、美術2・3 探求と継承
1 取扱内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成する上において、内容が精選され、「表現」「鑑賞」の各分野及び「共通事項」において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	各分野とも多様な作品が掲載され、日常生活や身の回りの題材や現在活躍がメディア等で紹介されている作家を取り上げるなど、生徒の興味・関心や創作意欲を喚起するような内容になっている。 1年生のデザインや工芸等の題材のはじめに「デザインや工芸で学ぶこと」の特設ページを設け、生活の中の美術との関わりの例を具体的に示している。3年間の学習のまとめとして「美術の力を生かして社会とかかわる」の特設ページを設け、社会における美術の役割や社会への広がりについて示している。
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能を習得できるようになっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	題材を通して身に着けたい力を、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」の観点別に目標として示し、さらに学習のポイントを付け加えている。 題材を分野別に分けて配列している。 巻末に「学びの資料」を設け、形や色彩、材料や用具の取り扱い及び表現の方法等に関する資料を幅広く掲載している。
5 創意工夫	作品全体を見開きや折り曲げの大型図版で掲載し、作品全体を拡大したり、一部を原寸大の図版で示したりして、作品の大きさを伝えるための工夫をしている。
6 使用上の便宜	1年生1冊、2・3年生1冊にまとめられており、管理しやすく関連項目が探しやすい。また、柔軟に題材配置が組めるように配慮されており、各学校での年間指導計画に対応することができる。 本のサイズが大きく作られ、図版や資料も大きく掲載されており、また見やすく配置されている。
7 その他	QRコードの見つけやすさと量は適切であるが、QRコードにより作品紹介や美術館のデータなどが表示されるが、わざわざリンクさせるほどの内容とは感じられない。
総合的な評価	美術の教科書として、やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	美術
発行者名(番号)・	光村図書(38)
教科書名	美術 1 、美術 2 ・ 3
1 取扱内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成する上において、内容が精選され、「表現」「鑑賞」の各分野及び「共通事項」において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	各分野とも多様な作品が掲載され、日常生活や身の回りの題材や現在活躍がメディア等で紹介されている作家を取り上げるなど、生徒の興味・関心や創作意欲を喚起するような内容になっている。 1年生のデザインや工芸等の題材のはじめに「デザインってなんだろう?」の特設ページを設け、一日の流れに沿った生活の中の美術との関わりを具体的に示している。
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能を習得できる ようになっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	題材を通して身に着けたい力を、「表現」「鑑賞」の領域ごとに、目標として 示している。さらに、領域ごとに活動の手立てを示している。 題材を分野別に分けて配列している。 巻末に「学習を支える資料」を設け、形や色彩、材料や用具の取り扱い及び 表現の方法等に関する資料を幅広く掲載している。 1つの題材で、「鑑賞」と「表現」が対になって掲載されており、作品の鑑 賞→発想・構想→表現と学習展開がしやすい上に、主体的・対話的で深い学び につなげやすい構成になっている。 制作手順や思考方法が丁寧に紹介されており、制作にあたって生徒が思考し やすいようになっている。
5 創意工夫	作品全体を見開きや折り曲げの大型図版で掲載し、作品全体を拡大したり、 一部を原寸大の図版で示したりして、作品の大きさを伝えるための工夫をして いる。また、作品の質感を伝えるための工夫として、和紙のような風合いのあ る紙への印刷が取り入れられている。 トレーシングペーパーに書き込むことで、一点透視図法などの作者の表現の 工夫を、実感を伴って理解できるようにしている。
6 使用上の便宜	1年生1冊、2・3年生1冊にまとめられており、管理しやすく関連項目が探しやすい。また、柔軟に題材配置が組めるように配慮されており、各学校での年間指導計画に対応することができる。 教科書の大きさは、持ち運びにはよい。 図版や資料が大きなものが多く、また見やすく配置されている。
7 その他	QRコードの見つけやすさと量が適切である上に、QRコードにより制作過程や解説を動画で見たり立体作品などをさまざまな角度で見たりすることができ、制作や思考、鑑賞の助けになる。教科書のページ数が少なく情報量は教科書単体では少ないが、デジタルをあわせると情報量はかなり多い。
総合的な評価	美術の教科書として、最も適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	美術
発行者名(番号)・ 教科書名	日本文教出版(116) 美術1 美術との出会い 美術2・3上 学びの実感と広がり、美術2・3下 学びの探求と未来
1 取扱内容	学習指導要領に定める美術科の目標を達成する上において、内容が精選され、「表現」「鑑賞」の各分野及び「共通事項」において、生徒の発達段階に配慮した内容になっており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	各分野とも多様な作品が掲載され、日常生活や身の回りの題材や現在活躍がメディア等で紹介されている作家を取り上げるなど、生徒の興味・関心や創作意欲を喚起するような内容になっている。 1年生のデザインや工芸等の題材のはじめに「デザインや工芸との出会い人の暮らしを豊かに」の特設ページを設け、生活の中の美術との関わりの例を具体的に示している。2・3年の下の巻末に「社会に生きる美術の力」の特設ページを設け、異なる分野で活躍する人の言葉を紹介し、美術の学びと生活や社会とのつながりについて示している。
3 内容の程度	生徒の発達段階と特性に応じた題材や表現の基礎となる技能を習得できるようになっており、適切である。
4 内容の構成 及び配列	題材を通して身に着けたい力を、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力」の観点別に目標として示している。 題材を分野別に分けて配列している。 巻末に「学びを支える資料」を設け、鑑賞用の資料とともに、形や色彩、材料や用具の取り扱い及び表現の方法等に関する資料を幅広く掲載している。 1年の美術との出会いから始まり、2・3年の上で学びあいを深め、2・3年の下で自分自身を見つめ、未来に向けて創造を深めていける構成ができており、3学年に分けて取り組みやすい。
5 創意工夫	作品全体を見開きや折り曲げの大型図版で掲載し、作品全体を拡大したり、 一部を原寸大の図版で示したりして、作品の大きさを伝えるための工夫をして いる。
6 使用上の便宜	1年生1冊、2・3年生2冊になっており掲載内容が豊富で情報量は多いが、 関連事項が上・下にまたがっており使いづらい面がある。 本のサイズが大きく作られ、図版や資料も大きく掲載されているが、場所に よっては配置が要因で見づらい箇所がある。
7 その他	QRコードが見つけにくく、量も少ない。
総合的な評価	美術の教科書として、適している。

教科	斗 (科目) 名	中学校保健体育科
	庁者名(番号)・	東京書籍 2 東書 保体 701
教科	斗書名	新しい保健体育
		○保健編 1.健康な生活と疾病の予防① 2.心身の機能の発達と心の健康
1	取扱内容	3. 傷害の防止 4. 健康な生活と疾病の予防② 5. 健康と環境 6. 健康な生活と疾病の予防③
1	拟似17日	○体育編 1. 運動やスポーツの多様性 2. 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方
		3. 文化としてのスポーツの意義
		○体育分野については、共生の視点が重視されている。巻頭口絵ではスポーツを通した多様な関わり方
		やオリンピック・パラリンピックについての資料が多く掲載されている。また、スポーツに関わった
		働く姿を紹介しキャリア教育につなげている。
		○保健分野については、以下のことについて重点を置きまとめられている。
		1.今日的な教育課題への対応 ①性の多様性・・個人差があることを本文の随所に記し、「自分らしさ」「その人らしさ」を尊重できる
		①性の多様性・・個人差があることを本文の個別に記し、「自力りしる」「その人りしる」を尊重できる 資質・能力を育成できるように配慮されている。
		②共生社会の実現・・保健と体育の両分野で、共生を重視した資料が取り上げられている。
		③安全・・防災・安全に関する学習を重視し多くのページが配当されている。また、「熱中症の予防と手
		当」が新設されている。
2	内容の選択	④コミュニケーション・・ストレス対処と心の健康の観点から、コミュニケーションの方法について取
	及び扱い	り上げられている。
	₩	⑤情報活用能力の育成・・情報モラルに配慮しながら、必要な情報を入手し活用する力を育成できるよ
		│ うに配慮されている。 │⑥SDGs・・これからの社合の主役となっていく中学生が、持続可能な世界を実現することができるよ
		うに、SDGs (持続可能な開発目標)が紹介されている。
		⑦感染症・・グローバル化に伴う世界的な感染症の可能性について考えられる資料や、感染症の具体的
		な予防に役立つ資料が掲載されている。
		⑧がん教育・・「予防と回復」に精選し、1単位時間で扱えるように紙面化されている。
		○学習指導要領との関連
		1. 主体的・対話的で深い学びを実現するために、単位ごとに「見つける」「学習課題」「課題解決」「広
		げる」の4ステップを学習の流れに沿って配置し、生徒自ら課題を発見し、対話をしながら学びを 深めていけるように工夫されている。
		1.1時間の内容は基本的に1見開きで構成されている。
		2.「健康な生活と疾病の予防①」では、生徒の睡眠時間が減少している実態を踏まえ、睡眠の大切さを
3	内容の程度	解説する資料が載せられている。
		3.「健康な生活と疾病の予防③」では、感染と発病の違いや、病原体による感染経路の違いなど、感染
		症の基本的な知識を本文や資料でわかりやすく解説されている。
		1. 各学年の学習内容が明確に分かるよう学年別に構成され、各学年とも、学習指導要領に示された内容の所定配当時間内で指導が可能なように構成されている。
4	内容の構成	
	及び配列	て配置している。また、紙面デザインでそれらの項目を1本のラインでつなぎ学習の流れが一目で
		分かる工夫がされている。
		1. 教科書とデジタルコンテンツをリンクさせ、具体的な場面を映像と音声で伝える動画教材、数値を
		入力したり画面をタップしたり、試行錯誤できるシミュレーション教材などの D マークコンテンツ
5	創意工夫	を充実させ ICT 化を十分なものにしている。 2.各章末問題では「確認の問題」では知識・技能、「活用の問題」では思考・判断・表現を評価するこ
		2. 各草木問題では「傩認の問題」では知識・技能、「活用の問題」では思考・判断・表現を評価するこ とができるよう配慮されている。
		1. 教師用指導書として、指導編(朱書)、研究編、研究編付属 DVDROM、指導者用デジタルブックが
6	使用上の	セットになっており、ICT化への対応も含め、教材研究や授業の準備がしやすくなっている。
		2. 随所に他教科の学習内容との関連が示されている。
	便宜	3.新しい用紙を開発し3%の軽量化が図られている。
		4. 全ページカラー印刷で、目に優しいつや消しの白色再生紙が使用されている。
		1. ユニバーサルデザインへの対応として以下の工夫がされている。 ①読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。また、カラーユニバーサルデ
		① がみやするに愛れたユーハーサルデザインフォントが使用されている。また、カソーユーハーサルデ ザインの観点から配色およびデザインについて色覚問題の研究者による検証が行われている。
7	その他	②紙面の色数を限定し、誰もが見やすく、落ち着いたレイアウトとなっている。
		2. 中学校以降で学習する常用漢字には全てふりがながふられている。
		3. 活動場面では男子・女子の比率やそれぞれの役割に偏りがないように配慮されている。
		中学校学習指導要領「保健体育」科の目標を達成するにあたり、取り扱う内容の選択及び内容の程度・
総	合的な評価	配列が適切である。また、様々な工夫がなされ、生徒が興味深く学習に取り組めるよう配慮された優れ
		た構成である。

教科 (科目) 名	中学校保健体育科
発行者名(番号)・	大日本図書 4大日本 保体 702
教科書名	中学校保健体育
	○体育編 1.運動やスポーツの多様性 2.運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 3.文化としてのスポーツの意義
 1 取扱内容	○保健編 1. 健康な生活と病気の予防① 2. 心身の発達と心の健康
1 2010/170	3. 健康な生活と病気の予防② 4. 傷害の防止
	5. 健康な生活と病気の予防③ 6. 健康と環境
2 内容の選択 及び扱い	 ○体育分野については、オリンピック・パラリンピックに関する様々な資料を掲載し、意義や価値等の理解につなげられる工夫がされている。また、世界で活躍するアスリートや元アスリート、研究者がメッセージを掲載し、多様な立場の人々が社会で活躍していることを理解できる内容となっている。○保健分野については、以下のことについて重点を置きまとめられている。 現代的な諸課題に対応 安全教育・・自然災害に対する防災教育だけでなく、交通事故の加害責任について、熱中症への対処の仕方、また昨今社会問題になっている「ながらスマホ」についても取り上げられている。②環境教育・・環境問題についての資料や活動を数多く設置している。また、「気象情報の適切な利用」や世界的に大きな問題となっている「プラスチックごみ」についても取り上げられている。③がん教育・・丁寧に解説した本文とそれを裏付ける出典の最新の資料を掲載することで、学習に用を理解し、深められるように工夫されている。 ④人権尊重・道徳教育・・様々な資料を掲載し、互いに認め合い、尊重し合うことの大切さを実感できるように工夫されている。 ⑤情報活用能力・情報モラル教育・・スマートフォンの普及により、より一層求められている情報活用能力・情報モラルについて効果的に学習できるように特設ページがしんせつされている。
	 ○学習指導要領との関連 1. 主体的・対話的で深い学びを実現するために、本文ページと資料ページを明確に分け、学習内容の要素が見やすく、参照性が高くなっている。 2. 各章末に「資料から読み取る」「友達と話し合う」など対話を通して広げていく活動が実現できるよう配慮されている。
3 内容の程度	 各章の章末資料では、学習内容に関連する資料を掲載し、学習内容をさらに広げて知識を深められるように工夫している。 「健康な生活と病気の予防」では、調和のとれた生活について多方向から考えられる内容となっている。 「障害の防止」自然災害の単元では、写真の資料が3ページに渡り掲載されており、視覚的に効果的である。 第3学年最後には、高校生活に向けての生活目標を書き込む欄があり、これからの生活について考えさせる内容がある。
	1. 全学年とも学習指導要領に則り、指導内容を体系化して、基礎的な内容をわかりやすく、より実践
4 内容の構成 及び配列	的に学習できるように工夫されている。 2.「主体的・対話的で深い学び」を効果的に実現するために、全ての小単元で本文を左ページ、資料を右ページに分けて示されている。 3. 学習内容の系統性、領域バランス、他教科との連携を総合的に考慮した単元配列となっている。
5 創意工夫	1. 専用アプリに、AR 技術を用いたデジタルコンテンツが用意されており、「止血法」「包帯法」「心肺 蘇生法」などの技能については、より実践的に学習に取り組むことができる。 2. 家庭・地域との連携を図るためのける健康や安全について考える活動が掲載されている。 3. 小・中・高を通じた学習の系統性に配慮し、章の扉に小学校と高校の内容が明記されている。
6 使用上の 便宜	1. 教師用指導書として、朱書編、指導編、掲示用資料、DVDROM がセットになっており、ICT 化への対応も含め、教材研究や授業の準備がしやすくなっている。 2. 見開き構成に対応した、奥まで開きやすい造本 (アジロ綴じ) になっている。 3. 授業と教科書のガイドとなる「この教科書の使い方」と「1時間の学習の主な流れ」ページが新設され見通し持って学習できるように工夫されている。 4. 各章末に設置した「学習のまとめ」で確実に知識の定着が図れるように工夫されている。
7 その他	1. ユニバーサルデザインへの対応として以下の工夫がされている。 ①読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②カラーユニバーサルデザインの観点から配色およびデザインについて色覚問題の研究者による検証が行われている。 ③見やすい書体として評価の高い「UD 新ゴシック体」を採用している。 2. 化学物質に過敏な生徒に配慮し、植物油インキを使用している。 3. 読みやすさに配慮し、文節改行を取り入れている。 中学校学習指導要領「保健体育」科の目標を達成するにあたり、取り扱う内容の選択及び内容の程度・
総合的な評価	中学校学習指導要領「保護体育」科の自信を達成するにあたり、取り扱う内容の選択及び内容の程度・ 配列が適切である。また、様々な工夫がなされ、生徒が興味深く学習に取り組めるよう配慮された優れ た構成である。

教科(科目)名	中学校保健体育科
発行者名(番号)・	大修館書店 50 大修館 保体 703
教科書名	最新 中学校 保健体育
	○体育編 1. 運動やスポーツの多様性 2. 運動やスポーツの効果・学び方・安全3. 文化としてのスポーツ
1 取扱内容	○保健編 1. 調和のとれた生活 2. 心身の発達と心の健康
	3. 生活習慣の健康への影響 4. けがの防止と応急手当
	5. 感染症の予防と健康を守る社会の取り組み 6. 環境の健康への影響
2 内容の選択 及び扱い	 ○体育分野については、オリンピック・パラリンピックに関する様々な資料を掲載し、意義や価値等の理解につなげられる工夫がされている。また、スポーツが民族や人種、年齢や性の違い、障がいの有無をこえて人々を結びつける力があることを取り上げ、共生社会の実現を資するよう配慮されている。 ○保健分野については、以下のことについて重点を置きまとめられている。 1. 現代的な課題への対応 ①防災教育・・災害時の適切な対応が紹介されている。また、防災や被災後の健康管理について意識が高まるような内容も取り上げられている。 ②犯罪被害の防止・・犯罪被害を回避するための行動の仕方と地域社会での取り組みが紹介されている。 ③心の健康と個人差への配慮・・ストレスへの具体的な対処法が紹介されている。また、心配事や悩みを相談できる機関等の情報が提供されている。 ④スマートフォンと健康・・スマートフォンの普及に伴い、その使用にまつわる健康課題が具体的な事例を挙げて掲載されている。また、スマートフォンとの関わり方を考える課題も設定されている。 ⑤がん教育・・「がんとその予防」ではがんの症状やリスクについて、「生活習慣病・がんの早期発見とその回復」ではがん検診詳細について解説されている。また、特集資料では発展学習として、がんの進行、がんの治療法に言及し、関連資料が多数掲載されている。 ○学習指導要領との関連 1. 主体的な学びの実現のために、これからの見通しや興味・関心をもって臨むことができるように各学習項目の構成、導入活動などが工夫されている。また、学習項目と関連の深い記事を特集し、課題解決学習の参考資料として活用できるようになっている。 2. クラスで音見を出し合ったり、グループでは話しあったり、発表する場面が多く設定されている。
	2. クラスで意見を出し合ったり、グループでは話しあったり、発表する場面が多く設定されている。
3 内容の程度	 1.全ての学習項目は1見開き1単位時間の構成を徹底し、時間の見通しを持って指導できる分量になっている。 2.「調和のとれた生活」では、食生活やスマートフォンと疲労の関係性など、自分の生活を見直すことができる内容となっている。 3.「性感染症とその予防」では感染症の学習を踏まえて構成し、不妊や子への感染など大きな問題であることが強調された内容となっている。
	1. 学習指導用にそって学年別に構成されている。
4 内容の構成	2. 各学年の学習項目数が均等になるように配列されている。 3. 各章・各学習項目を「つかむ」→「身につける・考える」→「まとめる・振り返る」のシンプルな3
及び配列	ステップで構成し、学習過程の流れを明確化して指導計画が立てやすく無理なくスムーズに指導で
	きるよう配慮されている。
	1. 他教科と関連する内容を扱う場合には関連マークを設けて、教科横断的な視点で学習を進められるように配慮されている。 2. ページを増やし、深い学びを保証する資料が豊富に掲載されている。
5 創意工夫	3. 章末に基礎・基本の習得を確認できる問題が多数用意されている。また、定着度を自己評価できる欄が設けられている。 4. 章の扉でその章と関連のある小学校・高校の学習内容が掲載されている。また、生活や地域社会との関連も示されている。
6 使用上の 便宜	 1. 教師用指導書として、朱書き編、研究編、指導用データ集、評価問題例集、アクティブラーニングのためのワークシート、パワーポイントスライド集、評価問題自動編集ソフト、デジタル教科書中学保健体育ノート、保健体育 DVD と副教材を含めて非常に充実している。 2. AB 判を使用し大きく見やすい紙面となっている。 3. 口絵のなかで「この教科書の使い方」と「保健体育の学び方」を掲載し、学習内容と学び方が明確に示されている。
7 その他	1. ユニバーサルデザインへの対応として以下の工夫がされている。 ①視認性の高いユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②カラーユニバーサルデザインの観点から配色およびデザインについて色覚問題の研究者による検証が行われている。 2. 資料は薄黄色の地色と罫線で囲み、本文とはっきりと区別できるように工夫されている。 3. 人物イラストの男女比率やそれぞれの役割に偏りのないように配慮されている。
総合的な評価	中学校学習指導要領「保健体育」科の目標を達成するにあたり、取り扱う内容の選択及び内容の程度・配列が適切である。また、様々な工夫がなされ、生徒が興味深く学習に取り組めるよう配慮された優れた構成である。

教科 (科目) 名	中学校保健体育科
発行者名(番号) 教科書名	株式会社 学研教育未来 224 学研/保体 704中学保健体育
1 取扱内容	 ○体育編 1. スポーツの多様性 2. スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 3. 文化としてのスポーツ ○保健編 1. 健康な生活と病気の予防① 2. 心身の発達と心の健康 3. 健康な生活と病気の予防② 4. 障害の防止 5. 健康な生活と病気の予防③ 6. 健康と環境
2 内容の選択 及び扱い	 ○体育分野については、これからのスポーツとの向き合い方を考え、話し合いの場を設定するなど、スポーツを生涯にわたって親しむために、スポーツとのこれからの向き合い方やスポーツ観を広げるための工夫がされている。 ○保健分野については、以下のことについて重点を置きまとめられている。 1.自分と周りの人たちの心と体、そして命を大切にする。 ①いじめ(心の健康)・・自分だけでなく友達(周りの人)がいじめにあっていたらどうするかについても考えられるように工夫している。また、相談窓口や相談の方法について具体的に掲載されている。 ②がん教育・・がんそのものについての学習に1時間設定されている。がん教育の専門家からのコメントや医療現場の取り組み事例を掲載されている。 ③性の多様性(LGBT)・・語句の取り扱いや表現に最大限の配慮がされている。章の扉では性の多様性の研修を行っている人のコメントや「LGBT」や「SOGI」という語句が取り上げられている。また、「男女」ではなく「相手」という表現を使い多様な性の在り方に対応できるように工夫されている。
3 内容の程度	1.1時間の内容は基本的に1見開きで構成されている。 2.チェックシートのページや学んだことから実践につなげるページが豊富で、別冊のノート等を準備しなくても授業がしやすい内容になっている。 3.「感染症とその予防」では、豊富な写真資料や工夫された図解で、感染症の予防について科学的に理解できる内容となっている。
4 内容の構成 及び配列	1. 学習内容が分かりやすいように学年別で構成されている。
5 創意工夫	1.章末評価・学年末評価を充実させ、指導と評価の一体化を重視している。また、資質・能力の柱の一つである「学びに向かう力・人間性等」をより意識された課題となっている。 2.学習内容をより身近なものとして捉えられるように、地域の写真や資料が多数掲載されている。 3.QRコードを読み込み「教科書サイト」にアクセスするとより理解を促す工夫として、実習の動画や関連サイトと連動させるなどデジタルコンテンツを充実させている。
6 使用上の 便宜	1. 教師用指導書として、朱書き編、研究編、教授ノート、ワークシート、自習プリント、掲示資料、デジタルテキストがセットになっており、教材研究や授業の準備がしやすくなっている。 2. AB 判を使用し大きく見やすい紙面となっている。 3. ブロック単位のデザインを採用しており、見る順序などがわかりやすくなっている。 4. 巻頭でイラスト付きの「学習の進め方」が掲載されている。
7 その他	1. ユニバーサルデザインへの対応として以下の工夫がされている。 ①見出しに判別しやすいユニバーサルデザインフォントが採用されている。 ②色覚に特性のある生徒への配慮としてカラーユニバーサルデザインを採用している。 ③必要に応じて拡大教科書やデジタル教科書の発行がある。 2. 光りの反射を抑えて目にやさしい色合いの用紙が使用されている。
総合的な評価	中学校学習指導要領「保健体育」科の目標を達成するにあたり、取り扱う内容の選択及び内容の程度・

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	技術・家庭科(技術分野)
発行者名 (番号)・ 教科書名	東京書籍(2)・新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の 目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効 果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	生徒の発達段階に合わせて問題解決に取り組めるよう、身の回りの問題解 決から社会の問題解決まで幅広く収載されている。
3 内容の程度	多様な「問題解決例」を数多く取り上げ、座学と実習のバランスを考慮しな がら学校の実態や生徒の個性に応じた実践的・体験的な学習活動が行えるよ うに工夫されている。
4 内容の構成 及び配列	・本文・イラスト・写真・図表等の配分は適切で、かつ関連を持たせた構成にしている。指導計画等に応じて活用できるよう、図表などの資料が充実している。 ・技術の見方・考え方を働かせた深い学びになるように、「最適化の窓」をガイダンスに配置するなど随所で工夫がされているほか、技術による問題解決が発達段階に応じて進めることができるように配慮されている。
5 創意工夫	・「主体的・対話的で深い学び」につながる場面として「活動」を数多く取り上げ、一連の学習過程の中に、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問を設けるなど、深い学びの実現のための工夫がされている。 ・技術による問題解決をどのように進めていくかを分かりやすく示すために、プロセスごとに「問題解決カード」を示し、自らの問題解決に主体的に取り組むことができるように工夫されている。 ・デジタルコンテンツなどが充実しており、Society5.0 時代の新しい授業づくりに適切な教科書になっている。
6 使用上の便宜	・各節では、「目標」「はじめの活動」「まとめの活動」などを、全見開き同じ 位置に配置し、生徒が混乱しないようにしている。 ・書体は全てユニバーサルデザインフォント(UD 書体)を使用し、可読性を 高めるように配慮されている。 ・大判の紙面を有効に使い、資質・能力の育成や、主体的・対話的で深い学び など、学習指導要領の改訂に関わる情報量を充実させながら、見やすい紙面 が実現されている。
7 その他	基礎的・基本的な学習内容は本文ページで漏れなく押さえ、その他の豊富な資料や問題解決例は本文ページと明確に区別し、かつ選択性を持たせているため、新任や臨時免許の指導者にも使いやすい教科書になっている。
総合的な評価	適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	技術・家庭科(技術分野)
発行者名(番号)・ 教科書名	教育図書(6)・New 技術・家庭 技術分野 明日を創造する・技術ハンドブック
1 取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の 目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効 果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	・基礎・基本の知識と技能を1章で習得できるような章構成にし、幅広い知識と教養を身につけられるよう配慮されている。 ・各編のまとめでは、技術の問題解決について考えたりまとめることで、思考力・判断力・表現力の評価ができるように配慮されている。 ・SDGs について取り上げ、持続可能な社会の構築が考えられるよう配慮されている。
3 内容の程度	・各章の構成を学習指導要領と同様の配列とすることで、生徒の発達段階に応じて技術の見方・考え方を、関心の喚起から技術の応用へと徐々に育まれるように工夫されている。 ・1章、2章では、発達段階に応じた実習課題を配することで、生徒自らの体験を通してものづくりが行えるように配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	各編の構成が学習指導要領と同様に系統的な内容の配列になっており、評価の行いやすい構成になるよう工夫されている。
5 創意工夫	・別冊の「技術ハンドブック」では、各編における基礎・基本となる技能についてまとめることで、生徒が理解しやすく、技能の定着がしやすいように工夫されている。 ・実習題材の学習でも、つくるだけ、育てるだけに終始するのではなく、「振り返る」によって、学んだ意義や必要性を実感できるように配慮されている。
6 使用上の便宜	・印刷は明るく目にやさしい色遣いで、生徒の負担にならず読みやすいよう 配慮されている。 ・色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さなどが工夫され、ユニバー サルデザインに配慮されている。 ・写真や図などの資料が大きく見えて、なおかつ机の上で場所を取らない判 型が採用され、授業で使いやすいよう配慮されている。
7 その他	・実習の前には必ず作業の安全に関するページを設け、安全学習ができるように配慮されている。 ・生徒の理解度や興味・関心に応じて、積極的に学習が進められることができるよう、発展的な学習の内容がマークで明示されている。
総合的な評価	やや適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科	斗(科目)名	技術・家庭科(技術分野)
	行者名(番号)・ 斗書名	開隆堂(9)・技術・家庭[技術分野]
1	取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の 目標等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効 果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2	内容の選択 及び扱い	・本文は、特定の事項・事象・分野などにかたよることなく、全体として調和がとれている。 ・実習例は、基本となる実習から参考・応用的なものまで、男女生徒がいずれ も関心と意欲をもって取り組めるような多様な例が扱われていて適切であ る。
3	内容の程度	生徒の生活経験や発達段階及び授業時数などを十分考慮して範囲や程度が 定められており、各内容の系統性も極めて適切である。
4	内容の構成 及び配列	・各内容の範囲は、学習指導要領に適合していて、生徒の生活経験に十分配 慮し、授業時数などの学校事情や生徒の実態にも弾力的に対応できるように 工夫されている。 ・各内容の系統性は、基礎・基本の習得から応用・発展的な学習へと系統的に 展開されており、極めて適切である。
5	創意工夫	・各小項目の冒頭に設けられた「導入課題」を通して生徒が授業へ積極的に 取り組むように配慮している(主体的な学び)。 ・実践的、体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしようとする意欲を 引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけるこ とができるように、よく工夫されている。
6	使用上の便宜	・各内容は、本文、図、イラスト、写真など、いずれも正確で、極めて分かりやすく丁寧に記述されている。 ・写真や図版は分かりやすく、必要な箇所では、生徒があたかも自分が作業しているように見えるアングルで撮影した写真や図版が使用されているなど、理解を促すための工夫がよくなされている。 ・各題材に QR コードを記載することによって、生徒がより主体的に学習に取り組めるように工夫されている。
7	その他	・文章は、特別支援教育の観点から、単語が途中で改行されないようになっており、単語として認識しやすくなっている。 ・可読性の高いユニバーサルデザインフォントを全面的に使用しており、文字が読みやすいように配慮されている。 ・ガイダンスのページでは、受け継がれ発展する技術や日本の技術の歴史を取り上げており、生徒の関心を引き出そうとしている。
糸	総合的な評価	最も適している。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

		143 中皮丛库区加工于仪数付加凶首则且拟口首
 教和	科 (科目) 名	技術・家庭科(家庭分野)
発行	行者名 (番号)・	東京書籍(2)・新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
教和	斗書名	
1	取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標
		等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学
		習できる内容を適切に扱っている。
2	内容の選択	・実習例が豊富で、実物大の写真や丁寧な説明が加えられており、理解を促す配
	及び扱い	慮がされている。
		・衣服の旧表示の併記、エシカル消費など、時代の流れに合った題材が多く盛り
		込まれている。
3	内容の程度	心身の発達段階と特性及び生活・経験を考慮し、生徒が意欲をもって基礎的・
		基本的な知識及び技術を習得できるよう配慮されている。
4	内容の構成	・内容の構成及び配列は学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されている。
	及び配列	写真、挿絵、図表、資料などを豊富に取り入れ、学習を効果的に進められるよう
		に配列されている。
		・3年間の学習を見通せる目次、小中の学習内容のつながりや家庭科学習の必要
		性を理解できるガイダンスから始められるよう配慮されている。
5	創意工夫	・各編ともはじめに「話し合ってみよう」「考えてみよう」、次に「まとめてみよ
		う」、終わりに「学習のまとめ」という一貫した流れで構成され、生徒が自主的に
		学べるよう工夫されている。
		・基礎技能は「いつもたしかめよう」にまとめられており、つまずきの多い手縫
		いやミシン、包丁の扱いや作業手順など写真をふんだんに使用し、理解を促し技
		能の定着を図る工夫がされている。
		・幼児との関わり方や調理など、実習前にある程度イメージがもてるよう丁寧な
		記述、写真などがふんだんに使用されている。
6	使用上の便宜	・実物大写真・巻末付録・折り込みページなど多彩な資料が一冊に詰まっている。
		・ユニバーサルデザインフォント使用。色覚、利き手などにも配慮。
		・インターネット使用可の D マークで学習の幅が広がる。
7	その他	・伝承遊び、和式の住まい方、和服の構成など現代にも受け継がれる伝統的な技
		術や文化について、積極的に取り上げている。
		・随所に「プロに聞く」を設定、家庭科の学習内容に関わる仕事に就く先人の言
		葉からキャリア教育につながる工夫がされている。
		・持続可能な社会の構築を目指す内容が多く取り上げられている。また、成人年
		齢18歳など、変化する時代に対応する工夫がされている。
	総合的な評価	適している

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教和	斗(科目)名	技術・家庭科(家庭分野)
発行		教育図書(6)・NEW 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する
	斗書名	
1	取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標
		等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学
		習できる内容を適切に扱っている。
2	内容の選択	・1 時間の授業で「見つめる」「学ぶ」「振り返る」という流れで学習できるよう
	及び扱い	 に配慮されている。キーワードとして始めに重要語句が紹介されており、学習内
		容が整理しやすく工夫されている。
		・実習例が豊富で、調理では栄養バランスのめやすである6つの食品群が意識で
		きるよう材料にサイコロのマークがつけられている。
		さるよう例料にリイコロのマークがつり 640 CV でる。
3	内容の程度	心身の発達段階と特性及び生活、経験を考慮し、生徒が意欲をもって基礎的・
		基本的な知識及び技術を習得できるよう配慮されている。
4	内容の構成	内容の構成及び配列は、学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されてい
	及び配列	る。
5	創意工夫	・ページの上部に「やってみよう」「学びを生かそう」「つくってみよう」という
		インデックスが付けられており、自分の課題をつかみ実践を促す流れになるよう
		工夫されている。
		・「章末のまとめ」「学習のふり返り」では3観点に沿って学んだことを確認でき
		るように構成、工夫されている。
6	使用上の便宜	・ユニバーサルデザインフォント使用
		・巻末に献立シールがあり、実習等で利用できるよう工夫されている。
		・QRコードの読み取りで動画を見ることができる。
7	その他	・行事食や和服など、伝統文化についての資料が多く取り上げられている。
		・持続可能な開発目標(SDGs)についての資料が積極的に取り上げられている。
	総合的な評価	やや適している
Ь		

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教和	斗(科目)名	技術・家庭科(家庭分野)
発彳	亍者名 (番号)・	開隆堂(9)・技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生
教和	斗書名	
1	取扱内容	教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標
		等及び学習指導要領に定める技術・家庭科の目標を達成するために、効果的に学
		習できる内容を適切に扱っている。
2	内容の選択	・学習の導入では、教科の学習目的である自立・共生の意味や「主体的・対話的
	及び扱い	な深い学び」の進め方などを詳しく説明し、学習の流れを把握できるよう配慮さ
		れている。
		・随所に「小学校の学び」が提示され、小中の学習内容の連携がスムーズに行わ
		れるよう、また他教科との関連がわかるように工夫されている。
3	内容の程度	心身の発達段階と特性及び生活・経験を考慮し、生徒が意欲をもって基礎的・
		基本的な知識及び技術を習得できるよう配慮されている。
4	内容の構成	内容の構成及び配列は、学習の展開を考慮し、系統的・発展的に構成されてお
	及び配列	り、文章、挿絵、図表、写真、用語などの表記は、発達段階に応じた適切なもの
		である。
5	創意工夫	・「自立と共生」の考え方を軸に、生活を見つめる視点をポイントに内容が構成さ
		れている。また、持続可能な開発目標(SDGs)との関連を表示し、自分の身近
		な世界での実践が世界にどのようにつながっているかも表示されている。
		・各学習項目において身につけたい「学習の目標」を示し、「ふり返り」では自分
		の言葉で学び得たことを確かめられるように工夫されている。「やってみよう」「考
		えてみよう」などでは生徒の学習意欲を高めるよう働きかけ、さらに、「生活に生
		かそう」で知識・技能を適用する力を養い、「生活の課題と実践」につなげられる
		よう配慮されている。
		・「先輩からのエール」では学習内容に関係の深い多くの先人たちの体験談が紹介
		され、キャリア教育にも関連づけられている。
6	使用上の便宜	・軽量紙を使用している。
		・カラーバリアフリー、ユニバーサルデザインフォントなどを使用し、読みやす
		くするため文章の改行にも配慮されている。
		・QR コードの読み取りで理解を深める資料を見ることができる。また、資料中
		の動画では左利きの生徒への対応もできている。
7	その他	・ハザードマップ、ネウボラ、LGBT、仮装など、時代の流れに合った題材が多
		く盛り込まれている。
		・巻末には伝統文化や防災などの資料が多く取り上げられている。
	総合的な評価	最も適している

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

数别 (别日) 夕	英語
教科(科目)名	大四
発行者名(番号)・	東京書籍(2) ・ NEW HORIZON English Course
教科書名	O ki dadh i Ni ya ki da wa li wa isa ki da wa ki
1 取扱内容	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	①基本的なテーマ・題材は人権・平和・環境をはじめ最新の現 SDGs などを扱いその他もまんべんなく豊富な話題になっており変わっていない。例として、中3スティーブ・ジョブズなど人物の紹介、活躍に学ぶものであるが、これまでの偉人に加えガンジーも取り上げられている。Unit6ではランドセルが日本からアフガニスタンに送られているという話の中で国際的な視野をテーマとしている。 ②中1では小学校5・6年生で既習の事項が1学期の間Unit5まで復習として扱われ、生徒にとっては移行しやすい内容となっている。随所に興味・関心を引くような話題を取り上げている。また、小学校での単語もページ下にあしらわれ生徒には表現の幅も広げられる。 ③したがって、小学校で触れた be 動詞と一般動詞の導入についても、厳密に分けられていないが、生徒には自然な流れの中で進められる。 ④4技能(話す・書く・読む・聞く)の内の話すは日常会話と意見発表の2種
	類が統合されている。
3 内容の程度	①言語材料、言語活動、題材内容などすべてにおいて、平易なものから段階的に指導できるよう配慮されており、コミュニケーションのレベルや題材の扱いなども生徒の心身の発達段階に応じたものになっている。比較的平均的な難易度だと判断する。 ②高学年に移行するほど、歴史的な事実を英語で学習する。道徳や社会の授業も展開するので、他の教科とも関連して発達段階に応じている。
4 内容の構成 及び配列	①教科書の大きさが大きくなり、文字の量が多く感じるため圧迫感がある。ノートを開きにくくなるが、本書の中に記述式の練習もあり配慮されている。②ほとんどのページが隙間なく、練習問題やパターンプラクティスなど盛りだくさんに詰め込まれている。 ③上記の演習問題は、教師が自主教材としての補助プリントなどを作らなくてもよい配慮とも受け取れる。
5 創意工夫	①Preview という導入部が各 Unit の最初にありその単元の見通しを持つことが容易である。また、文法の説明から入るのではなく、イラストをヒントに想像して聞き取ることで言語習得が自然な形で行われる。 ②必要な資料、情報源などが豊富であり、教師の準備すべき視聴覚教材などは減らすことができる。 ③新出文法の提示枠がやや小さく、めあてとしては強調されにくいが、文法を意識せず、言語活動に重きを置いた授業が展開できると期待する。
6 使用上の便宜	①各 Unit の構成は好感が持てる。Read & Think の活動では、round のコーナーでは3段階読みが工夫されており、Retell に近い形でインプットしたものを組み合わせ発話させることに効果がもたらせる。まさしく対話的で深い学びに近づいている。
7 その他	①昨年度改訂され採用されている小学校の教科書も東京書籍であることも参考にしたい。②2年生から新出単語に発音記号が用意され、音声を聞かなくても発話できる訓練になる。
総合的な評価	4 技能の学習活動がバランスよくできるよう考慮され、内容においても生徒の興味・関心を引くとともに、発達段階に応じて、外国や日本の文化、環境、人権、福祉等について考える題材が適切に扱われており、最も適している教科書である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科(科	目) 名	英語
発行者名 教科書名		開隆堂(9) · SUNSHINE ENGLISH COURSE
1 取扱	内容	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容及び	の選択扱い	①日本の伝統を知り、文化を発信する題材、異文化を知り、国際理解を深める題材、自然科学に目を向け、生物界の人間としての自覚を促す題材等が、各学年に配置されている。また、平和、環境、人権という3大テーマに加え、貧困問題、ジェンダーにかかわる問題、技術革新、教育の機会均等、今日的な課題を多く扱っており、中学生の発達段階において適切である。 ②異文化理解、自然科学、SDG s など先進的なテーマも取り扱われ飽きさせない構成となっている。 ③あくまで小中連携の上に立って、小学校での既習事項の上に立ち、1年生の読み書きの意欲向上へ向けて自然に移行されている。
3 内容	の程度	①各 Unit に SCENES に新出文法が集約され、どう扱うのかやや不安を感じた。 そのあとには、Think、Retell と演習が続く。指導者の工夫や実技指導力が 求められるが、input output の原理を習慣化できるだろう。 ②平易な題材から複雑な段階へと意図的に仕組まれており、生徒の発達段階に 合わせられている。しかし、やや難しいと感じる。
4 内容 及び	の構成 配列	①各 PROGRAM のセクションは、Scenes, Think, Retell, Interact で構成されている。Scenes では、各課の文法が紹介されており、見通しは立てやすいが、発話への意識は高めにくい。これは、生徒には抵抗があるかもしれない。一方で、Retell は自分の言葉で習ったことをまとめ発表するので互いに聞き合い支援するなど生徒間の活動を高めやすい。 ②本文、挿絵、写真、図表、練習問題、資料が、題材に応じて適切に配置されている
5 創意	工夫	 ①1年生の最初にGet readyが設けられ、小学校からの円滑な移行ができる。 ②全巻に「辞書を引いてみよう/読んでみよう/使いこなそう」を設定し、辞書指導を3年間にわたって段階的にできるようになっている。 ③本文の下には音読した回数を塗りつぶすためのボックスがあり、生徒が自発的、自主的に学習に取り組めるようになっている。 ④巻末資料として、単語・熟語のリスト、切り離して使えるアクションカード、到達度を確認するためのチェック欄があるなど、生徒が自発的に活用して各技能を伸ばすことができるようになっている。
6 使用	上の便宜	①詰め込みすぎを感じないゆとりのある構成であるので、圧迫感はない。 ②文字も小学校英語のフォントが使われ移行期には抵抗を感じない。 ③ネット環境のある生徒にのみに限られるが、QR コードから利用し、家庭での 自主学習への展開も容易である。
7 その	他	①本文は長い物が多く、一部の生徒には負担を感じると思われる。 ②プレゼンの練習にもなる Our Project は 3 年間で 8 回にとどまっており機会 としては少なく、生徒にはやや敬遠されるかもしれない。
総合的	な評価	人権、平和、福祉、異文化、伝統文化、自然保護について幅広く題材が扱われており、言語材料の配置、内容の程度も発達段階に応じたものになっており、 適している教科書である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	英語
発行者名(番号)・ 教科書名	三省堂(15) · NEW CROWN
1 取扱内容	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	①リアリティのある内容が多いので、興味関心をひきやすい。3年スタンドバイミー、キング牧師、佐々木禎子、その他巻末付録など豊富である。②教師の知識をそこへ付け足して深めやすい。③あくまで小中連携の上に立って、小学校での既習事項の上に立ち、1年生の読み書きの意欲に自然に移行している。
3 内容の程度	①高学年に移行するほど、歴史的な事実を英語で学習する。道徳や社会の授業も展開する。②難易度でいうと難しい方だが、学習しておくべき内容が多い。▲
4 内容の構成 及び配列	①GET (文法) ⇒ USE (READ 読み取り)⇒ USE(WRITE <u>まとまりある英文</u> を書く) ②ドリルの例が多いので、反復練習としては、十分。一方で、多すぎて負担に感じる生徒もいるかもしれない。▲ ③④教材として話題に重みを感じるところがプラスであり生徒によっては重すぎてマイナスにもなると思われる。▲
5 創意工夫	①必要な資料、情報源などが豊富であり、教師の準備すべき教材は減らすことができる。②他の教科との連携は学習活動が広がるが、時間的にも生徒・教師の負担になっていかないか心配される。③進出文法の提示枠が大きいので、見やすい。
6 使用上の便宜	①知識、技能の習得を補助するドリルが抱負で、教師の準備を補助している。②重量が心配、毎日持ち運ぶことを前提としにくい。③文字フォントが見やすい。大きい、ゴシック、場面でセンチュリーと使い分けているが大きい目になっている。
7 その他	▲①内容が良いだけに、会話、コミュニケーションスキルとしては1時間のなかで少なくなる可能性が心配。言語活動の保証が困難になるだろう。 ②プレゼンなど目標を持たせ、まとまりのある文章を話す機会へ誘われる。
総合的な評価	日本の伝統文化、異文化、社会理解、人間理解等について、幅広く題材が扱われており、言語材料の配置、内容の程度も発達段階に応じたものになっており、 やや適している教科書である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	英語
発行者名(番号)· 教科書名	教育出版(17) ・ ONE WORLD English Course
1 取扱内容	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	 ①写真、イラスト等はさほど多くなく、かえって教科書はすっきりしている。 ②全体的に生徒の目線に立ち幅広く興味を持たせるような内容。 ③広島をテーマに禎子の折り鶴とモンゴル人ならみんな知っている歌は強く惹かれる。 ④3 年 Lesson6 にディスカッションなぜ働くのか、いいテーマ。続く Lesson7 もディベートにつながり、実践的と感じる。
3 内容の程度	①身近な話題が多いと感じる。歴史的な事実や道徳的、社会科の授業の内容は 少ない。▲ ②難易度でいうと平均している。
4 内容の構成 及び配列	 ①一つの Lesson 内での流れは、オーソドックスで明確。 ②ドリルの例は少ないので、反復練習としては、生徒の負担は少ない。教師が作らなければならないかもしれない。▲ ③復習ページにあるタスクは聞き取ってメモする形式。習慣化することはよい。
5 創意工夫	①マスキングシート (赤色セルロイド) で学ぶ意欲を引き出せる。 ②アクティビティプラスの表現訓練は Useful Expressions に加えて会話力の 素となるインプットの習慣を定着させるため大変有益だと感じた。教師が作 る手間も省ける。ただし、教師が日本語訳を作る必要もあるだろう。▲
6 使用上の便宜	①反復練習するためのイラストのストックなど巻末にあり有効。
7 その他	①プレゼンなどのコーナーは目標を持たせ、まとまりのある文章を話す機会へ 誘われる。
総合的な評価	3年間を通して、発達段階に応じ英語での表現の幅が広げられるようになって おり、やや適している教科書である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	英語
発行者名(番号) 教科書名	光村図書出版(38) ・ HERE WE GO
1 取扱内容	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択 及び扱い	①3年で、AI と言語学習に客観的に考えさえ、生徒自身に意見をもたせる構成、また、学校に必要なものを論議させることで主体性をはぐくんでいる。 ②2年生では、多文化理解の前に日本文化を認識し、紹介することでコミュニケーション意欲を高めている。
3 内容の程度	①高学年まで平均的な本文の内容で負担が少ない。 ②国連の持続可能な開発目標 SDGsへの対応を意識しており、17項目に関連する題材を準備していることは注目に値する。
4 内容の構成 及び配列	①主体的・対話的で深い学びの実現としては、各 Unit の最後に Think のコーナーを設け、ストーリーの内容を踏まて自分ならどうするかを考えさせる場面は、有効である。 ②学年に応じた量の挿絵が苦手な生徒への学習意欲の向上につながる。
5 創意工夫	①リアルな場面・題材が豊富で楽しい。例えば、2年では Daily Life として 飛行機に搭乗する場面がある。 ②巻末の帯活動は、3年間繰り返し使うことにより、即興力が養われる。また、 教師の工夫で発展させることができる。
6 使用上の便宜	①CAN-DO リストが明確にされ、教師の働き方改革の補助としてはありがたい。
7 その他	①1年の中で、以下の点が気になる。 My friends names()()()(). 部活動診断チャート、 こういった個人の嗜好について決めつけたチャートが用意されていることは残念である。また、代名詞の変化表では、単数と複数の配列が複雑で学習者には混乱をきたす恐れがある。
総合的な評価	全体を通して、3年間を通して、発達段階に応じ英語での表現の幅が広げられるようになっており、やや適している教科書である。

令和3年度以降使用中学校教科用図書調査報告書

教科 (科目) 名	英語
発行者名(番号)· 教科書名	啓林館(61) ・ BLUE SKY
	①教育基本法に定める教育の目的・目標等、学校教育法に定める義務教育の目
1 取扱内容	標等及び学習指導要領に定める外国語(英語科)科の目標を達成するために、
	効果的に学習できる内容を適切に扱っている。
2 内容の選択	①題材はおおむね楽しい話題が多い。が、人権・環境・平和などの話題として
及び扱い	は乏しい。
 3 内容の程度	①適切な難易度であるが、難しくないものが多くそれがかえって手ごたえを感
3 門在砂柱及	じにくいという矛盾を生じている。
	①Be 動詞と一般動詞を分けて導入している点などは、生徒の混乱を減らせる
	と期待する。一方で、小学校ですでに習ってあることでもあるので生徒には
	違和感があるかもしれない。
	②2年生の不定詞の導入は、まとまって紹介され印象に残りそうな期待があ
4 内容の構成	る。
及び配列	③各学期末に Our Project がある。 3 年間で8回設定され、既習の言語材料を
	用いて場面や状況に応じて、判断し表現する活動が設定されている。4技能
	5 領域に対応したパフォーマンス活動として有効である。教師側にはゴール
	からさかのぼって指導計画を立てることができ合理的である。
	④グループワークなどが進めやすい構成。
	①巻末に Can-Do リストが掲載され生徒自ら点検しやすい。
 5 - 創意工夫	②切り離して使える単語カードが用意されている。重要な動詞を何度も使うこ
0 和态工人	とができるように配慮されている。
	③1ページ1時間の原則を守り、指導計画に無理がない。
 6 使用上の便宜	①紙面にゆとりがあり圧迫感が少ない。
0 次州工が伏岳	②多くの人が見やすいユニバーサルカラーデザインが配慮されている。
7 その他	①単元によっては、文章量が多いものもあり段階的に増加しておらず生徒にと
	っては進めにくい部分もある。
 総合的な評価	全体を通して、3年間を通して、発達段階に応じ英語での表現の幅が広げられ
小の口 Hン,Ұ 山 川川	るようになっており、やや適している教科書である。

教科(科目)名 道徳		
		├── │東京書籍(2)
1 '	斗書名	
1	取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目2 2項目を網羅している。物事を多面的・多角的に考え、人間の生き方についての考 えを深められるよう配慮されており、適切であり効果的である。
2	内容の選択 及び扱い	 ・喫緊の課題の「いじめ」「いのち」について、重要項目として複数教材を組み合わせて「いじめ問題対応ユニット」とし、全学年で取り上げている。 ・SDGs にも対応した内容が全学年において設定されている。 ・情報モラルに関して全学年に配置し、SNSでのいじめ問題等、身近な問題として取り上げている。 ・22項目が分かりやすく整理されている。他の教材との関連もわかりやすい。 ・生徒作文を取り上げ、実際の行事の時期などを考慮して配列している。 ・人間としての生き方についての考えを深めるために、様々な人物を教材として取り上げるとともに、問題解決的な学習も取り入れている。 ・教材の最後に考えをまとめてしまう記述の仕方をしてある教材がいくつかある。
		・難しい言葉を極力使用せず、わかりやすい表現になっている。
3	内容の程度	・全体的に文章が短く、読みやすいものが多い。学年を追ってより高度な内容を扱い、 生徒がより深く考えられるよう、生徒の発達の段階に配慮している。 ・ロールプレイなどの工夫があり議論し易い内容になっている。しかし、環境問題に ついては、指導しにくい題材もある。
4	内容の構成 及び配列	・オリエンテーションから始まるので、道徳の授業の意義を確認しやすく、基本的な 学習の流れを学習した上でスムーズに本編の学習に入れるよう配慮されている。ま た、付録ではテーマ別の振り返りができるようになっている。 ・3年間の連携がとれている。
		・各学年とも5月頃に「いじめ」ユニットが組まれ、9月頃には「いのち」ユニット
5	創意工夫	が組まれており、発達段階や題材の系統性に配慮されている。 ・教材の冒頭に、漫画1コマ等で投げかけがあり、生徒の興味・関心をひく工夫がされている。(写真や漫画が生徒の興味をひきやすい。) ・文字がユニバーサルデザインフォントで行間が広く読みやすい。 ・巻頭の「話し合いの手引き」や教材末の「考えてみよう」によって、言語活動を充実するよう工夫されている。 ・考え、議論するためのツールと手法がある(心情円・ホワイトボード)
6	使用上の便宜	・4つの道徳的価値の視点がわかりやすく、教材選びがしやすい。 ・教科書が大きいので持ちにくいが、文字がエバーサルフォントで読みやすい。 ・巻末の「心情円」は生徒の心情を図るなど、話し合い活動の際に活用できる。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。 ・教材の題目が、考えの目安となっている。 ・ロールプレイが有効と考えられる教材を特定し、そのようにページを作成し、生徒の記入欄を作るなどの工夫がされている。
7	その他	・挿絵がポップで親しみを感じさせる工夫がされている。・現行の教科書と少し内容が変わって良くなり、生徒が考えやすくなった
	総合的な評価	適している

教科 (科目) 名	道徳
発行者名(番号)・ 教科書名	教育出版(17) 「とびだそう未来へ」
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目2 2項目を網羅している。全学年に多種多様な教材を掲載しており、物事を多面的・ 多角的に考え、人間の生き方についての考えを深められるよう配慮されており、適 切かつ効果的である。
2 内容の選択 及び扱い	 ・「いじめ」「人権」「命の尊さ」に関わる内容を重視している。 ・多種多様な教材を掲載しており、バラエティーに富んでいる。 ・生徒が興味・関心をもてる教材、切実に感じる教材を多く取り上げ、登場人物に自己投影することを通して、道徳的価値の理解を深められるよう配慮されている。 ・具体的な生活場面を描く情報モラル教材を全学年に配置し、SDGs にも対応した内容が全学年においてできるようになっている。
3 内容の程度	・生徒が無理なく読める分量で、文字が大きく比較的短い教材や見て分かる教材を積極的に取り入れるなど、内容のわかりやすいものが多い。・短い教材発問についても、具体的に考えやすく、いろいろな思いを想起させるものになっている。(現代の話題が多く取り入れられている。)
4 内容の構成 及び配列	 ・目次は、項目順・学習順の2種類が用意されていて扱いやすい。 ・学年の発達段階に即して、1年生では「主として自分自身に関すること」の教材を多く扱い、学年が上がるにつれて「人とのかかわり」や「集団との関わり」の教材の比重を大きくしている。 ・「いじめや差別のない社会」「生命の尊さ」についてはユニットを組み、さまざまな側面から考え深めていけるように、各学年に複数の教材が系統的に配置され、重点項目となっている。 ・各学年とも学期ごとに内容項目の偏りがないようにバランス良く配置されている。また、生徒が学びやすいように、学習時期と教材内容の季節が一致するように配置されている。 ・巻末に「道徳の学びを記録しよう」「これからを生きる皆さんへ」を配置し、1年間の振り返りするとともに「これからの自分」を意識できるよう構成されている。
5 創意工夫	 ・教材の冒頭にある「主題にかかわる投げかけ」は、生徒が本文を読む助けとなり、スムーズな授業の導入につながる。(考え方の多様性を尊重していることもよい) ・教材の最後に書かれている発問「学びの道しるべ」は、3つの発問構成になっており「道徳的課題」「価値理解」「自分とのかかわり」の3点について考えやすくなっている。(自分にひきつけて考えやすい) ・体験的学習に適した教材には、「やってみよう」が設けられており、役割演技や日常体験を想起して話し合う活動を促すなどの工夫がされている。 ・3年間を通して「けやき中」を舞台に生徒の葛藤や成長を描いたシリーズ作品を設けており、身近な教材から学べるよう工夫されている。
6 使用上の便宜	・UDフォントを使用し、文字が大きく、レイアウトが適切である。図表やグラフ、さし絵、写真などは、適所に本文読解の一助となるように配置されている。 ・行間を広めに取ったり、5行ごとの行番号を入れたり文字を上段と下段にわけてあるページもあったりし、読みやすいように工夫している。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。
7 その他	・他の教科書と同じ B5 サイズで、授業者が持ちやすく、web サイトでより深く学べるようになっている。 ・実在の人物を多く登場させている。
総合的な評価	最も適している

教科 (科目) 名	道徳
発行者名(番号)· 教科書名	光村図書(38) 「きみがいちばんひかるとき」
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目2 2項目を網羅している。読み物教材だけでなく、問題解決的な学習や資料を使って 考えを深める教材もあり、物事を多面的・多角的に考え、人間の生き方についての 考えを深められるよう配慮されており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	 ・「生命の尊さ」に力点を置き、3つの教材を配置している。また、全学年において、「自主自立、自由と責任」「向上心、個性の伸長」「相互理解・寛容」「公正、公平、社会主義」「よりよく生きる喜び」を複数配置されている。 ・現代的な課題と向き合い、生徒が多面的・多角的に考え、話し合うことができるよう、生徒と同じ年頃の登場人物、先人や現在活躍する人物の生き方を扱った、生徒の心を捉える教材が取り上げられている。 ・いじめ問題については、学年の前半に位置づけられ、人間関係づくりに活かされるよう全学年に配置してある。 ・情報モラルの内容を扱ったコラムが、読み物教材と組み合わせて一つのまとまりとして提示されている。 ・SDGsに対応し、多様な今日的な課題に対応した教材を配置している。
3 内容の程度	 ・身近に感じる内容の題材を取り上げ、議論したり考えたりしやすい内容となっている。ただ、内容は面白いものが多いが、読み物教材は文章が長いものもある。 ・付録「学びの広場」に小学校の道徳の教材を収録し、中学校に成長した現在の深い学びにつなげるよう工夫もされており、生徒の発達段階に配慮している。 ・読み物と合わせて取り組む「深めたいむ」という活動を通して学ぶ教材が設けられており、読み物教材を通して深めた道徳的価値をさらに実感を伴って考えることができるよう配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	 ・1年間を見通して、学期ごとのテーマ別になっている。「シーズン1自覚を持って」「シーズン2広い視野で」「シーズン3よりよい生き方をもとめて」となっており、1年間の成長を考慮した内容構成となっている。 ・生徒の葛藤などを教材化したものや、先人から学ぶ教材を多く掲載している。 ・全学年を通じて命の尊さに重点が置かれているが、学習指導要領に示された内容項目はバランス良く配置されている。 ・巻頭・とびら詩を設け、シーズンごと(各学期のはじめ)に生徒が新たな気持ちで学習に入っていけるよう工夫している。
5 創意工夫	 ・読み物教材でも、漫画・イラスト・写真を豊富に取り入れて興味関心を引き出そうとしている。 ・教材の最後にある「学びのテーマ」には「考える観点」や「見方を変えて」が設けられており、考え話し合うことが学習の中心となるよう配慮されている。また、他教科や日常生活につなげるため、「つなげよう」を配置している。 ・「私の気づき」の欄が設けられ、授業の振り返り、自身の変容が感じられるように工夫されている。 ・巻末の折り込みに「学びの記録」を配置し、生徒の振り返りと教師の評価に活用できるよう工夫している。
6 使用上の便宜	・B5版なので軽く、持ちやすい。そのため、文字は少し小さめに感じる。UDフォントを使用し、見やすくなっている。中学生以上配当の漢字には全てルビ付きである。 ・カラー印刷は明るい色調で、写真・図・グラフ等は必要な箇所に配置されている。
7 その他	・付録として、現在様々な分野で活躍している人物からの直筆のメッセージが掲載されている。
総合的な評価	充分適している

教科 (科目) 名	道徳
発行者名(番号)・ 教科書名	日本文教出版(116) 「あすを生きる」
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目 22項目を網羅している。物事を多面的・多角的に捉えて、自己を見つめ広い視 野から人間の生き方を深く考えられるよう配慮しており、適切かつ効果的である。
2 内容の選択 及び扱い	 ・命の大切さを戦争を題材にした教材で扱っている。 ・SNS に関わる教材・コラムを複数用意している。身近な人物やさまざまな生き方を取り上げることで、自己を見つめ生き方を深く考えられるよう配慮されており、適切である。 ・一つの教材の文章量を少なめにして、知識的な内容をコラム等で補い、話し合い活動を重視した教材を多く取り上げている。 ・社会のあり方、自分たちの将来、社会との関わりを想起させ、積極的に社会との関わりを考えさせようとしている。 ・「私の生き方」で現代の著名人のメッセージを採用したり、生徒の作文などを扱ったりすることで、身近な教材になるよう配慮されている。 ・いじめ問題については重点的に取り上げ、複数教材とコラムを合わせたユニットとして集中的に考えられるよう構成されている。
3 内容の程度	・無理なく学習が進められる内容であり、生徒の発達段階を踏まえ、学年間のつながりも重視した教材が取り上げられている。また、家庭・学校・社会などの幅広いものがバランス良く取り上げられている。 ・文章の終わり方が、結論が出ているものがあり、広がりが難しいものがある。
4 内容の構成 及び配列	・学習指導要領に示された内容項目がバランス良く配置されており、「いじめ」などの重要なテーマは教材とコラムをユニット化して構成している。 ・「いじめと向き合う」というユニットを設定し、1年生では年間3回、2・3年生では2回に分けて集中的に学習に取り組めるようになっている。 ・「よりよい社会と私たち」というユニットを設定し、子どもたちが持続可能な社会の担い手となるための学習も設定されている。
5 創意工夫	 ・読み物教材のタイトルに登場人物や関連人物が掲載されており、内容の把握がしやすい。(生徒が読み取る際の抵抗を緩和している) ・別冊「道徳ノート」によって、自分の考えをまとめたり、友だちの考えを記録したりすることで、学校での思考の深まりや気づき、今後の目標などを振り返ることができるようになっている。 ・いじめが起こりやすい時期に「いじめと向き合う」というユニットを設定している。
6 使用上の便宜	・UDフォントを使い、文字は大きくてよいのだが、全体的にやや詰め込みすぎている感じがする。・本冊と別冊にわけ、教師の評価にも活用しやすい。また、それらが一体となるよう製本されている。・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られ、読みの負担が軽減されている。
7 その他	・4人の中学生を共通のキャラクターとする設定により、学習のイメージ化を図る 工夫がされている。
総合的な評価	やや適している

教科(科目)名	道徳	
発行者名(番号)・ 学研教育みらい(224) 「明日への扉」 教科書名 ***		
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4項目、内容項目22項目を網羅している。 ・いじめ防止につながる教材では、読み物教材だけでなく、メンタルトレーニングやアンガーマネジメントなど、体験的な学習が可能な教材を取り上げ、生徒が自ら気づくことを大切にした構成であり、適切である。	
2 内容の選択 及び扱い	 ・4つの道徳的価値の視点がわかりやすく示されている。 ・重点テーマ「命の教育」で、学習指導要領の内容項目「命の尊厳」の教材を全学年で3つ配置している。 ・現代的な課題を扱い、身近なスポーツ選手など有名選手を扱った教材が多い。 ・生徒が問題意識を持って多面的・多角的に深く考えることができるよう、異なる複数の意見の提示や関連情報が提示されている。 ・いじめを生まない力を育てるために、「直接的」「間接的アプローチ」の視点で議論でき、幅広い観点から考えられるよう配慮されている。 ・SDGsにも対応した内容が全学年においてできる。 	
3 内容の程度	 ・発達段階に応じて、文字の大きさや業間の工夫がされている。 ・SDGs、IP 細胞、ドナーカード、オリンピックなどの現代的な内容が豊富に扱われている。 ・生徒の生活実態や発達の段階を考慮して、内容の深まりや視野の広がりなどを学年毎に工夫・配慮して取り上げており、小学校高学年からの接続も考慮している。 	
4 内容の構成 及び配列	 ・目次は、3種類用意され、教材は学習順を意識したものになっている。 ・現代的な内容が多く、興味をひく教材になっている。 ・学習指導要領の内容をもれなく扱っている。さまざまな分野で活躍する、今を生きる人たちに関する教材や、学びの宝庫である先人に関する教材など生徒が感心を持って学べるよう心を引きこむ教材を掲載している。 ・生徒の発達段階を踏まえた教材を用意している。 	
5 創意工夫	 ・全ての題名の下に内容を惹きつけるようなコメントがあり、イメージしながら内容を読むことができる。 ・読み物教材では、長い文章のものが多いが、登場人物の紹介があり、内容を把握しやすい。(イメージしやすい補足資料がついている。) ・読み物だけでなく、絵や写真、図やグラフなどのバラエティに富んだ素材で構成した教材を掲載している。 ・考えを深めるための4つのステップ(見つけよう⇒考えよう⇒話し合おう⇒生き方につなげよう)が工夫されている。 	
6 使用上の便宜	・UDフォントを使用し、大きな判型(A4版)でゆったりとした紙面である。さし 絵・写真・資料なども大きい。 ・表紙・裏表紙も一体となっており、明るく中学生を引きつける工夫がされている。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。	
7 その他	・オーソドックスな内容ではなく、かたくなく、他と違う内容の分が多い	
総合的な評価	やや適している	

教科 (科目) 名	道徳
発行者名(番号)・ 教科書名	廣あかつき(232) 「自分をみつめる」
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目 22項目を網羅している。物事を多面的・多角的な思考を促し、人間の生き方に ついての考えを深められるよう配慮されており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	 ・重点項目は、「生命尊重」「いじめ防止」である。そのほかにも「自主自立、自由と責任」「思いやり、感謝」「よりよく生きる喜び」を全学年年間3時間を配当している。 ・身近な有名人を扱った内容は、具体的でわかりやすい内容となっている。 ・道徳の時間で長年活用されてきた教材や生徒の心を揺さぶり、より深い道徳的思考へと導く教材が、各学年にバランス良く取り上げられている。 ・いじめや情報モラルに関する教材は、全学年に多数取り上げられ、発達の段階に応じてさまざまな角度から考えられるよう工夫し、特定な見方や考え方に偏らないように配慮されている。
3 内容の程度	 ・これまで多く実践で使われてきた名作教材を取り扱い、生徒の心を揺さぶる教材としている。ただ、1つの教材が他者の教材と比べて、少し長めである。 ・別冊ノートには、アンケートの結果など、より示唆的な内容が書かれている。(望ましい価値観を表現している)多様性はないが、わかりやすい。 ・生徒の発達段階を考慮して、教材によっては、めあてとして道徳的価値を明示せずに「気づく」こととし、学年が進むにつれて深く考えることができるように配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	 ・オリエンテーションから始まるので、道徳の授業の意義を確認しやすい ・内容項目をバランス良く学習を進めることができるよう配置し、また、学年を追って段階的に学習を深められるよう配慮されている。 ・人間の良さを描き、生き方について考えを深める本冊と、道徳的価値の理解を確かなものにする解説や書き込み欄のある別冊ノートを活用することで、豊かな心を育むことができるよう構成されている。
5 創意工夫	 ・文字が大きく読みやすい。 ・教材末に「考える・話し合う」を配置し、活発な話し合いや深い学びを促す工夫が見られる。 ・別冊「道徳ノート」があり、資料集として使ったり、授業の記録を残したりすることができる。 ・各教材に、考えを広めるための投げかけがあり、より視野を広げられるような内容を入れてある。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られ、読みの負担が軽減されている。
6 使用上の便宜	・文字は大きく読みやすいが、A4版で大きくて、分厚く感じる。 ・本冊と別冊は一体となるよう製本されている。別冊で道徳的価値が説明されてお り、状況に応じて提示・活用することができる。
7 その他	・資料等は、道徳ノートにあるので、教科書は、読み物教材だけで構成されている。 ・これまで多くの実践で使われてきた名作が多いが、文章が長く圧迫感のあるもの もある。
総合的な評価	やや適している

教科(科目)名 道徳	
発行者名(番号)・ 教科書名	日本教科書(233) 「生き方から学ぶ」
1 取扱内容	・学習指導要領の目標を達成する上において、各学年道徳的価値4観点、内容項目2 2項目を網羅している。多様な教材を基に自分以外の人の意見に触れ、物事の多面 的・多角的な考え方が身につけられるよう配慮されており、適切である。
2 内容の選択 及び扱い	 ・「教える」のではなく、「考え、議論する」授業を目指した内容になっており、学校 現場の教師が執筆したオリジナル教材が多く取り上げられている。 ・「友情、信頼」の項目は、全学年で3つの教材が配置されている。 ・いじめ問題については、生命とは何か、その尊さを守るためにどうすればよいかを 考える、生命尊重に重点を置いたものになっている。 ・情報モラルに関しては、自分ごととして話し合える教材を取り上げ、ネット社会の 中で生きていく上で大切なことを考えられるよう配慮している。 ・これから必要とされる「道徳性」の育成に力点が置かれている。
3 内容の程度	・「人とのかかわり」「集団・社会とのかかわり」を重視している。・読みやすい文章で構成されており、ワーク方式も取り入れ、生徒の発達段階や学年間のつながりも考慮して、道徳的価値の多様性を考えられるよう配慮されている。
4 内容の構成 及び配列	 ・3年間の連続性のある読みものがある。 ・学習指導要領の内容項目順に「自分自身と向き合う」「他の人とのかかわり」「集団や社会とのかかわり」「自然や崇高なものとのかかわり」の4章立てに構成し、教科書に掲載している順番に縛られずに、自由に教材を活用して欲しいという意図で配列されている。
5 創意工夫	 ・現場の教師が書き下ろした教材「リョウとマキ」は、3年間の連続性のある読みものになっており、生徒と一緒に学年が上がっていく面白さがある。また、生徒の日常を描く教材がある。 ・教材末に自主的な発言や議論を促すために、「考え、話し合ってみよう そして、深めよう」として、問いを配置する工夫が見られ、生徒の思考を揺さぶる問いになっている。 ・同じ教材でも、それぞれの指導者の狙いに違いがある場合もあり、指導の展開例が2種類あるのは使用上の利便性を感じる。
6 使用上の便宜	 ・B5 版の教科書を使用している。文字はやや小さいが、濃い教科書体で印刷されており、読みやすい。写真はカラーページが多く、さし絵等は理解の一助となるよう大きく配置されている。 ・本文下段の行番号、脚注、ルビ等の配慮が見られる。 ・内容項目が番号だけでしか表現されておらず、この教材にどんな道徳的価値を学ぶのかということが、生徒にとっては分かりにくい面もある。
7 その他	 ・表紙には過去から現在まで受け継いできた伝統や文化の写真と、現在から未来に繋がる新しい技術の写真を上下に掲載している。 ・自由に順番を組み替えられ、それぞれの学校にあった順番で授業に取り組める一方で、組み立て方に経験の差が出るなど、他の教科書には生まれにくい悩みも生じる。 ・科学的な内容のものを宗教的に扱っていると感じさせるものもある。
総合的な評価	やや適している